

| 主な内容 | ページ |
|-------------------------|-------|
| 市営バス 走り続けた64年 | 2~4 |
| みんなで知ろう!「鳴門市自治基本条例」 | 5 |
| 平成25年度当初予算 | 6~11 |
| 犬の登録と狂犬病予防注射 | 12 |
| 鳴門市チャレンジデー2013など | 13 |
| 防災・災害対策への取り組み | 14 |
| リユネブルク市訪問団員募集 | 15 |
| 市からのお知らせ 木造住宅の耐震化支援など | 16~19 |
| 情報ガイド 市民文化講座新規受講生募集など | 20~23 |
| すこやかライブ 定期予防接種の案内など | 24~25 |
| 特区制度を活用した6次産業化の推進 | 26 |
| まちの出来事 春のセンバツで鳴門高校が宣誓など | 27 |
| 春の全国交通安全運動 | 28 |

鳴門携帯NAVI
QRコード・災害情報や
休日当番医などの情報
を掲載しています。



No. 744
2013
(平成25年)

4

バスさん、おつかれさま!



3月21日、撫養幼稚園の預かり保育の課外活動として、今年卒園した園児ら21人が市営バスの車庫を見学しました。園児らの背丈ほどある大きいタイヤに近づき背の比っこをしたり、車内から洗車機で洗う様子を見たりし、園児らは大はしゃぎ。最後に園児らは「バスさん、おつかれさま」と、感謝の言葉を伝えました。P2~4で市営バスの歩みを振り返ります。

市営バス

昭和24年4月〜平成25年3月

走り続けた64年



鳴門市営バスは昭和24年4月25日に開業以来、64年にわたり「市民の足」として運行してきました。その間、市民の移動手段として日常生活に欠かせない公共交通の役割を担ってきました。しかし、モータリゼーションの進展とマイカーの増大により、利用客は年々減少し、これ以上経営を継続していくことが困難となり、平成25年3月で公営企業としてのバス事業から撤退することになりました。市民に親しまれてきた市営バスの64年に及ぶ歩みを振り返ってみました。



貸切りバス事業に参入(昭和26年・千鳥ヶ浜)



ボンネットバスが並ぶ岡崎車庫(昭和28年)

木炭車5台とガソリン車1台でスタート

鳴門市が誕生して2年後の昭和24年。合併で地域間の交流が盛んになるにつれ市営バスの必要性が叫ばれる中、同年2月に市議会で乗合自動車使用条例と自動車事業予算が議決され、4月25日、ガソリン車1台と木炭車5台でスタートしました。

開業時の路線は土佐泊―千鳥ヶ浜、岡崎―北泊、岡崎―木津原地、岡崎―粟津間の4路線、延長26.5キロでした。

1台しかないガソリン車は観光路線である鳴門公園線を取り、他の3路線はもっぱら代用燃料車である木炭車が運行しました。木炭車は炭を入れてからエンジンが掛かるまでに時間がかかり、そのうえ馬力が弱く、作業員がガス中毒で倒れたり、やけどを負うこともあったそう

です。木炭車は27年10月まで走り、ガソリン車は経済性の高いディーゼル車へと順次切り替えられました。

60年変わらぬ青い車体

路線バスの車体の色は、市営バス誕生の一時を除き、昭和29年ごろから鳴門の空と海の青をイメージした濃淡のブルーのツー・トーンカラーで表現され、その後、約60年間にわたって市営バスのシンボルカラーとして市民に親しまれてきました。

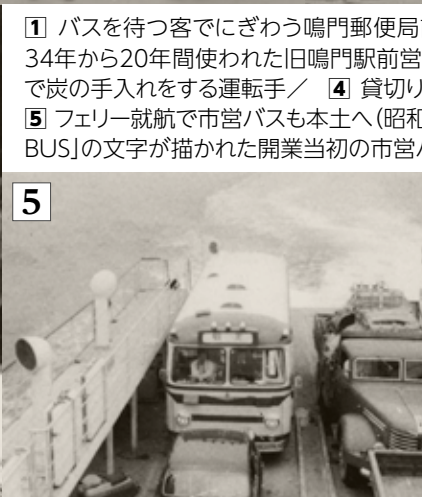
市内一円に広がる路線網

「市民の足」として、市民生活に欠かせない交通手段となると、路線網も徐々に拡充整備されました。昭和25年12月に隣接する大麻町池谷まで延長、28年4月には競艇事業の開業に伴い、フェーン輸送を開始しました。36年には小鳴門橋の開通で、鳴門公園線は直通バスが走り、市営バスのドル箱路線として脚光を浴びました。大手私鉄から市営バス譲渡の申し出があったのもこのころです。38年に県境まで開通した北灘線が、2年後には引田駅前まで路線延長し引田線と改称しました。

観光バス事業に参入

路線バス事業だけでなく昭和26年3月には貸切り事業免許の交付を受け、路線バスの予備車1台で貸切りバス事業に進出しました。

29年4月、鳴門―福良・明石―岩屋間に県営フェリーボートが就航したのを機に、7月には初めて京都まで観光団を送り出しました。31年にはラジオとマイクを装備したロマンシートが貸切り車両を購入。その後、利用者の増大に加え、長距離運行が可能となり本格的に観光事業へ参入、33年にはバスガイドが登場しました。同年の広報2月号には「旅行には快適な市営観光バスで」との見出しで、旧



① バスを待つ客でにぎわう鳴門郵便局前停留所(昭和44年)／ ② 昭和34年から20年間使われた旧鳴門駅前営業所(昭和40年代)／ ③ 木炭車で炭の手入れをする運転手／ ④ 貸切りバスにガイドが登場(昭和33年)／ ⑤ フェリー就航で市営バスも本土へ(昭和30年代)／ ⑥ 「NARUTO CITY BUS」の文字が描かれた開業当初の市営バス

昭和46年をピークに 利用客減少

正月の金刀比羅詣りと八栗寺詣り、薬王寺参拝の団体客募集を掲載、以後、独自のバスツアーを積極的に展開していきました。観光事業が軌道に乗るとガイドも年々増加し、41年には9人が在籍しました。行き先も四国内や関西方面だけであったのが開業20年を迎えたころには道路網が整備された上、車両の改善で夜間の運行が可能になり、九州・鹿児島や上信越・東北の地まで足を延ばせるようになりました。

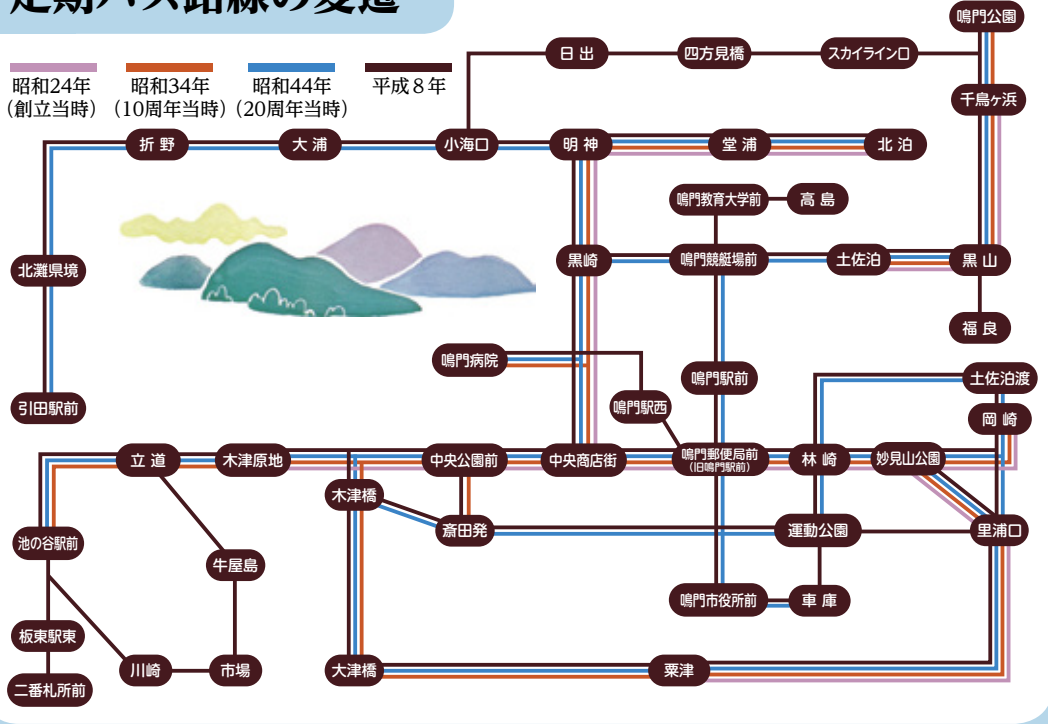
発足後、順調に伸びていたバス事業も、昭和32年から適用された公営企業法による独立採算制度により、一般会計からの援助が受けられず、その上、高度成長期を迎え物価の高騰や給与の改定が頻繁に行われたため、人件費もかさみ赤字経営となり、バス事業の身売り問題が市議会でも論議されました。

小鳴門橋の開通によって鳴門公園線は大幅に営業収入がアップしたものの、39年に徳島バスが鳴門公園線に乗り入れると赤字に転落、41年度から3年間、第一次自主再建計画に取り組みました。

しかし、高度経済成長に伴うマイカーの急増とモータリゼーションの進行などから利用客は46年をピークに減少の一途をたどり収益も悪化、同年から再び赤字経営となり、49年度から8カ年の第二次自主再建計画に取り組み、ワンマン化の促進や路

線網の変更、料金の改定、職員削減など経営の合理化を進めてきました。その一方で高齢者・障がい者の無料バス制度の導入や公共交通機関に恵まれない地域にスクーリングバスを運行するなど、地域住民の要望にも応えてきました。

定期バス路線の変遷



デマンドバスとワンコイン循環バスの運行

平成時代を迎え、より一層のモータリゼーションの進展により路線バス乗客数は減少に歯止めが止まらない状態でした。市運輸部では人件費や諸経費の削減をはじめ運賃改定やダイヤ改正などを実施して経営の安定化に取り組みました。

平成13年9月からは利用客からの要望に応じて路線バスを乗り入れるデマンドバスの運行を県内で初めて導入しました。

デマンド方式とは、利用客が鳴門病院玄関の停留所に設置さ



100円均一料金で市中心部を運行した循環バス



大鳴門橋を渡る福良線も平成14年に廃止

れたボタンを押せば、路線走行中のバス運転手に信号が送られ、病院へ回るよう知らせるシステムで、利用客は400円離れた市道まで歩かなくても玄関口からバスに乗りが可能となりました。デマンドバスは病院の改築や循環バスの導入により17年3月に廃止されました。

14年10月には県内初の百円均一料金を市内中心部を巡る循環バスを走らせました。循環バスは、中心市街地の足として病院、商店街、量販店、公共施設を結ぶことから利用客の移動がスムーズになり、とくに高齢者に喜ばれました。当初は鳴門駅を起点

に延長7キロのコースを反時計回りで、毎日、午前9時から午後5時まで20分間隔で24便を運行。「100円」と「ワンコイン」の文字が遠くからでも目立つように描かれた車体で親しまれました。

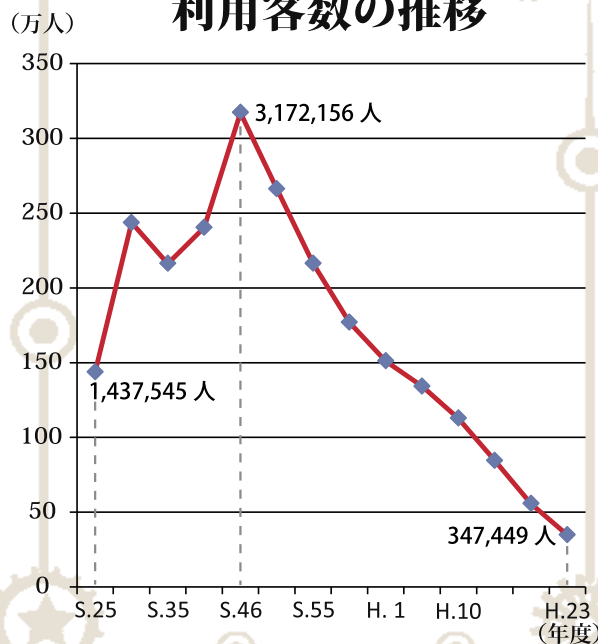
また、4月からの学校週五日制の実施に合わせて、土・日曜日や夏休みなどに小学生が無料で乗車できる「子どもホリデーフリーバス」事業が始まりました。

一方では、利用客数が少なくなったため淡路・福良線やスカイライン線、徳長経由栗津線が廃止されました。

平成17年、観光バス事業から撤退

観光バスを含む貸切りバス業務は長年にわたって市営バス全体の収益を支えてきました。しかし、マイカーの普及や旅行スタイルの変化で団体旅行が敬遠されるなど、バス需用が減ってきた上に、規制緩和された平成13年以降は貸切りバス業界に他業者の進出が相次いだため、厳しい価格競争に巻き込まれ赤字経営が続いていました。その上、貸切りのバスの老朽化に加え、今後の収益の増加が見込めないなどの状況から17年9月、競艇ファン送迎などの業務を除き、観光バス事業から撤退しました。

市営バス利用客数の推移



経営悪化で地域バスに移管

公営バスを取り巻く経営環境

がますます厳しくなったため、全国でも平成15年ごろからバス事業を民間移管する自治体が増えってきました。市営バスも18年度から5カ年の運輸事業基本計画を策定、大幅な人員削減、全路線の再編成、一部業務の民間委託を視野に入れた経営改善に取り組みました。

しかしながら抜本的な改善策とはならず、21年1月には市営バス8路線のうち赤字幅の大き

い3路線を廃止して里浦栗津運動公園線と高島線の2路線に再編し、地域バスとして地元タクシー会社に運行委託して再出発しました。

昭和30年代の一時期、市営バスのドル箱路線と言われた鳴門公園線も利用客の減少で路線維持が困難となり23年4月に徳島バスへ移譲、循環バスも地域バスに移管されました。

そして最後まで残った北泊・大麻・引田の3路線も25年3月いっぱい徳島バスへ移譲され、64年間にわたって走り続けた市営バスは、公営企業としてのバス事業から撤退しました。



あなたのまちづくり活動を応援します!!

～WeLoveなるとまちづくり活動応援補助金創設～



「安全・安心なまちにしたい」

「美しいまちにしたい」

「いつまでも健康に暮らせるまちにしたい」

「子どもたちの笑顔があふれるまちにしたい」・・・

そんな市民の皆さんの思いや行動が、鳴門のまちの未来につながります。市では自治基本条例の理念に基づき、市民の皆さんの自発的なまちづくり活動を応援するため、新たに『公募提案型補助金制度』を創設します。

WeLoveなると まちづくり活動応援補助金の概要



目的

市民の皆さん自らが企画実施するまちづくり活動を資金面でサポートすることで、皆さんの活動の活性化に役立てていただき、「市民が主役のまちづくりの実現」を目指します。

対象となる事業

市内で行われ、市民のために地域の課題解決につながる事業で、採択以降、25年度中に完了する事業。(団体自らが企画実施しなければなりません)

応募手順など

補助金の交付を希望される団体には、まず企画提案書などを提出していただきます。公開によるプレゼンテーション(事業説明)を行っていただいた上で、採択事業を決定します。

対象経費や応募期間など、詳しくは4月中旬に市民協働推進課窓口や市公式ウェブサイトにて募集要項を配付する予定です。

対象者

市内に在住、在学、在勤する方を5人以上含む団体で、市内に事務所を置き、主な活動を市内で行っている、または行おうとする団体。ただし、市から他の補助金の交付を受けている団体は除きます。

初期活動をサポートする
部門もあります!

応募部門

- ☆新たな一歩支援(設立後2年未満の団体を対象)
対象経費の3/4以内、限度額20万円
- ☆ステップアップ支援(設立経過年数は不問)
対象経費の2/3以内、限度額30万円

まちづくりの主役は市民の皆さんです。これまで資金的な問題からまちづくり活動を始めたり、広げたりすることが難しかった皆さん、ぜひ、ご活用ください。

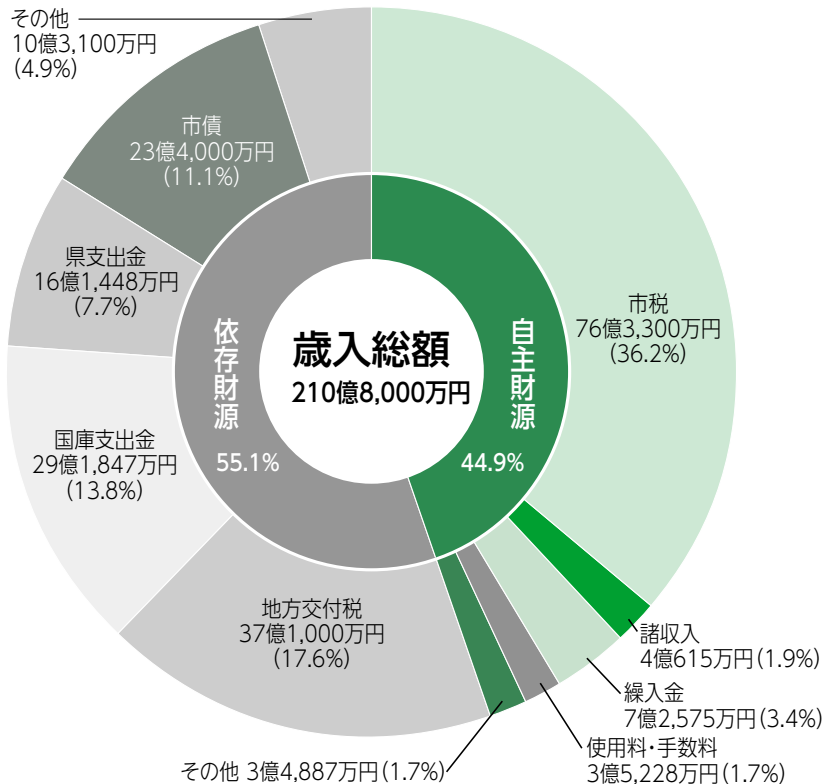


自治基本条例とは、市民が主役のまちづくりを実現するために、市民や行政、議会の役割など、まちづくりのルールを定めた条例です。(平成23年11月1日施行)

【問】市役所市民協働推進課
☎ 684・1200 FAX 684・1336
E-mail shiminkyodo@city.naruto.lg.jp

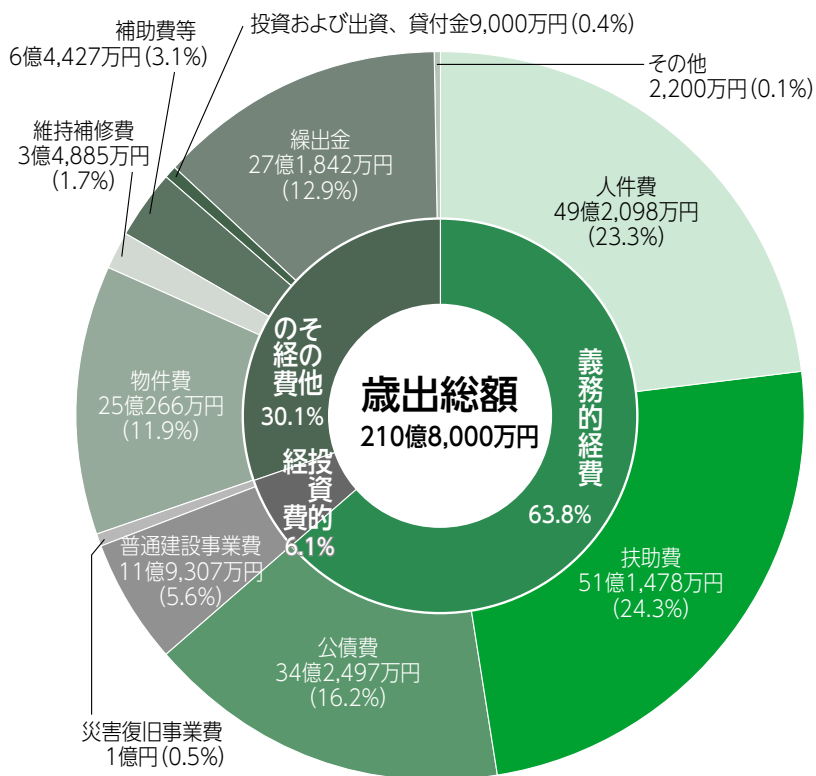
当初予算

平成25年市議会第1回定例会が2月20日から3月22日までの会期で開かれ、一般・特別・企業会計の当初予算案や市長提案の条例改正案など61議案、人事案件2件について審議され、原案どおり可決・同意されました。
 今年度の一般会計当初予算は210億8千万円で、前年度と比較し12億8千万円(5.7%)の減となっています。今回はその概要をお知らせします。



用語説明

- 【地方交付税(注1)】財政力に応じて国から交付されるお金
- 【国庫支出金(注2)】国庫補助金・国庫負担金など国が用途を特定して交付する資金
- 【県支出金(注3)】県が用途を特定して交付する補助金・負担金などの資金
- 【市債(注4)】建設事業などに充てるための借入金
- 【扶助費(注5)】生活保護費や福祉施設での高齢者や障がい者のお世話に必要な費用
- 【公債費(注6)】市債の返済に充てる元金と利子
- 【義務的経費(注7)】人件費や借金返済など、必ず支払わなければならないお金
- 【補助費等(注8)】他の地方公共団体や民間に対して、交付される現金的給付に係る経費(主に講師謝金などの報償費、保険料などの役務費、負担金・補助金及び交付金など)
- 【投資的経費(注9)】道路整備や施設建設、災害復旧などに使うお金



防災対策・地域経済活性化策を積極的に展開

人口の減少や地価の下落などにより歳入の根幹をなす市税が減少傾向にあることから、今後も歳入は抑制された状態が続くと考えられます。また、歳出面でも生活保護費をはじめとする扶助費の増大などの義務的経費が財政状況を圧迫しています。

しかし、そうした状況の中でも、市民の生命や財産を守る防災対策の推進、地域経済の活性化・産業活力の基盤となる社会資本整備など、緊急性の高い施策を可能な限り実施していくことが求められており、本市の未来を見据えたまちづくりのための施策を積極的に展開していく必要があります。

今回の予算編成では、国の緊急経済対策に対応するため、25年度以降に予定していた事業を24年度補正予算に一部前倒して計上するなど、緊急性・必要性の高い施策を積極的に展開する予算となるよう編成しました。また、第六次鳴門市総合計画で掲げた



歳入

将来都市像「結びあう絆が創る笑顔と魅力うずまく鳴門」の実現に向け、特に必要とされる事業の選択を行い、限られた財源の効率的な配分に努めました。

歳入

歳入のうち最も大きな割合を占める市税は、市民税などの減により、前年度当初比1・9%減の76億3300万円を計上しました。

地方交付税(注1)については、国が定めた地方財政計画を基本として、市民税(個人分)の減の影響などを見込み、前年度当初比1・1%増の

37億1千万円を計上しました。使用料および手数料については、火葬場使用料の増などにより、前年度当初比4・7%増の3億5228万円を計上しました。

国庫支出金(注2)については、社会資本整備総合交付金を緊急経済対策として平成24年度3月補正予算に前倒して計上したことなどにより、前年度当初比5・8%減の29億1847万円を計上しました。

県支出金(注3)については、選挙費委託金や社会福祉費負担金の増などにより、前年度当初比3・8%増の16億1448万円を計上しました。

繰入金については、予算編成に伴う財源不足を補てんするため、財政調整基金4億円・減債基金2億円、また、特定目的基金から、ふるさと活性化基金1億1700万円など、各基金からの繰入金を計上しました。

諸収入については、融資制度貸付金の廃止に伴う減などにより、前年度当初比12・4%減の4億615万円を計上しました。

市債(注4)については、運輸事業会計の清算に伴う第三セクター等改革推進債や借換債の減などにより、前年当初比31・3%減の23億4千万円を計上しました。

歳出

歳出

人件費、扶助費(注5)、公債費(注6)を合わせた義務的経費(注7)は134億6073万円、前年度当初比0・9%の減となっています。これは、職員給与費の減などによるものです。

物件費については、市長および市議会議員選挙費や参議院議員選挙費の増などにより、前年度当初比2・9%増の25億266万円となっています。

補助費等(注8)については、運輸事業会計の清算に伴う繰入金などの減などにより、前年度当初比50・5%減の6億4427万円となっています。

繰入金については、介護保険事業特別会計への繰出金の増などにより、前年度当初比3・2%増の27億1842万円となっています。

投資的経費(注9)については、当初予定していた事業を緊急経済対策として平成24年度3月補正予算に前倒して計上したことにより、前年度当初比34・9%減の12億9307万円となっています。

各会計の25年度予算総括表

| 会計名 | 25年度予算額 | 増減率 |
|-------------|-------------|--------|
| 一般会計 | 210億8,000万円 | △5.7% |
| 国民健康保険 | 80億8,683万円 | +1.8% |
| 後期高齢者医療 | 7億6,608万円 | △1.3% |
| 介護保険事業 | 57億853万円 | +5.5% |
| 公共下水道事業 | 9億3,188万円 | △1.8% |
| 公設地方卸売市場事業 | 1,957万円 | △11.2% |
| 産業団地開発事業 | 7,865万円 | △2.0% |
| 住宅新築資金等貸付事業 | 598万円 | △73.1% |
| 光熱水費等支出 | 5億3,582万円 | △0.4% |
| 給与費等管理 | 48億7,480万円 | △2.2% |
| 公債費管理 | 37億7,284万円 | △6.4% |
| 特別会計 | | |
| 水道事業 | 19億1,156万円 | △9.3% |
| 毛ターボ競争走事業 | 460億9,812万円 | +16.5% |
| 企業会計 | | |

○エコノミックガーデニング推進事業 762万円

地元中小企業が活躍できる環境を行政・経済団体・経営者などさまざまな機関や人が連携して創出する「エコノミックガーデニング」を実施します。
※うち、(新) 中心市街地のにぎわい再生支援事業

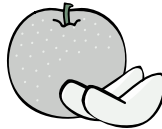
100万円、(新) 中小企業人材育成・企業力強化支援事業補助金 50万円



○農漁業6次産業化推進事業 110万円

付加価値の拡大や新ビジネス創出のため、生産者や観光部門との連携によるトップセールスを実施します。また、特区制度を活用し、小規模事業者などによる果実酒・リキュールの製造・提供を

可能にするとともに、そのPRを積極的に行い、農商工連携や六次産業化を推進します。
※特区制度の詳細はP26を。



(新) 大谷焼普及拡大支援事業補助金 200万円

大谷焼の販路拡大に積極的に取り組んでいる「がんばる窯元」を支援するため、飲食店・宿泊施設が大谷焼を購入する費用の一部を助成します。



(新) 世界遺産化ツアー事業 80万円

世界遺産化を目指している鳴門海峡と四国霊場八十八ヶ所の2つを巡るツアーを新たに開発する旅行者者に対して助成を行います。

○産地育成・地産地消推進事業 572万円

地産地消を推進するほか、農水産物フェアの年2回開催や、関西圏の飲食店との連携による鳴門市水産物のPR活動を実施し、ブランド力の向上を図ります。



○緊急雇用対策事業 6,521万円

厳しい雇用情勢に対応し、県補助金を活用した各種事業を実施することにより雇用創出を図ります(14事業を実施し、20人分の雇用を創出)。

(新) 「橋を渡れば感動の国」セールスプロモーション事業 1,176万円

「ロケ誘致事業」「店舗広告事業」「走る広告塔事業」「交通広告事業」の4つの柱で観光分野におけるシティセールスを展開します。



(新) 「鳴門で鳴ちゆるうどんを食べよう!」観光PR事業 151万円

週末や祝日に淡路SAで鳴ちゆるうどんの割引券付きチラシと観光パンフレットを配布し、鳴ちゆるうどんのPRと観光客の増加を図ります。



○高齢者等無料バス優待事業 760万円

対象を従来の路線から民間事業者(徳島バス株式会社)が運行する路線の市内全区間に拡大します。



○姉妹都市等交流推進事業 1,119万円

リューネブルク市への使節団派遣など、姉妹都市や友好都市との交流事業を実施します。
※うち、(新) 青少年派遣の実施 96万円



○地域介護・福祉空間整備事業 1,200万円

国の介護療養病床廃止の方針を受け、特別養護老人ホームへの転換を行う事業者に対し、設備整備費用の一部を補助します。

(新)大腸がん委託検診・胃がん検診内視鏡検査導入 247万円

大腸がん検診の委託検診を導入し、医療機関での検査が可能となります。また、胃がん検診に内視鏡検査を導入し、X線バリウム検査との選択ができるようになります。

(新)妊婦歯科検診 44万円

早産や低体重児の出産要因の一つと考えられている歯周疾患の早期発見・治療のため妊婦歯科検診を導入します。



○発達障がい児支援事業・子育て支援体制整備事業 321万円

巡回発達相談の対象を7幼稚園から全公立幼稚園16園の園児に拡大。また、同目的の保育所巡回事業も対象を8保育所から10保育所に拡大します。

○次世代育成支援対策施設整備事業 1億2,434万円

私立保育所が行う耐震化や老朽化に伴う施設整備を支援することにより、子どもにとってより良い保育環境を提供します。



○学校耐震化推進事業 5億1,255万円

市内小・中学校の体育館について、耐震補強工事や非構造部材耐震点検および実施設計をそれぞれ計画的に実施し、学校施設の耐震化を進めます。

(新)子ども子育て支援事業計画策定事業 215万円

子ども・子育て関連3法の施行に向け、「子ども・子育て支援事業計画」を策定するため、地域における子ども・子育てに関するニーズ調査を行います。

○新給食センター建設事業 3,200万円

将来にわたって、より安全で安定した学校給食を提供するため、新給食センターを建設します。平成25年度は実施設計などに取り組みます。

(新)学校・幼稚園防災推進事業 180万円

「鳴門市学校・幼稚園防災推進計画」を策定し、各小・中学校、幼稚園において防災教育や防災活動の充実を図るとともに、一時避難に必要な備品などの整備を進めます。

○放課後児童健全育成事業 9,072万円

仕事などで昼間保護者のいない小学校低学年児童を対象に、市内児童クラブで放課後健全育成事業を実施。平成25年度は、児童の安全確保のため、撫養児童クラブを撫養小学校内に、木津児童

クラブを第一小学校内にそれぞれ移設します。



○スポーツ推進計画策定事業 38万円

市のスポーツ施策の基本となる「鳴門市スポーツ推進計画」を策定し、生涯スポーツ社会の推進に取り組みます。



(新)「世界にはばたく鳴門の子ども」育成事業 454万円

英語力、コミュニケーション能力向上などを目的とし、英語能力判定テストや英検受験奨励などの事業を実施するとともに、小学校外国語活動をサポートする外国語活動支援員の配置などを行います。



○デジタル消防救急無線整備事業 7,551万円

電波法の改正により、消防救急無線は、平成28年5月末までにデジタル方式に移行する必要があることから、県内他の消防本部などと共同で整備を進めます。

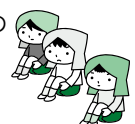


○災害時要援護者避難支援事業 741万円

災害時に高齢者や障がい者など、自力避難の困難な方が、地域で支援を受けられるようにするため、必要な情報を支援者が事前に把握・共有できる支援体制を整備します。

○防災対策事業 2,114万円

南海トラフの巨大地震や津波・台風などの災害に備えるための防災対策事業を市民等との協働や関係機関と連携しつつ推進します。



○旧ごみ焼却施設解体事業 420万円

旧ごみ焼却施設の解体撤去に向けた実施設計を行います。



○公共交通対策事業 1億3,029万円

地域バス(里浦栗津運動公園線・高島線・市内循環線)を引き続き運行するとともに、運輸事業の廃止に伴い、高島線・鳴門公園線に加えて、引田線・大麻線・北泊線についても民間事業者(徳

島バス株式会社)による運行に移行します。

また、大麻町の南部など公共交通の空白地域における新たな移動手段について市民参加・協働で検討を行います。

○木造住宅耐震診断・改修支援事業 825万円

昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震診断・耐震改修工事や簡易耐震リフォームに対して補助金を交付します。また、本制度の普及・周知を図るための戸別訪問を行います。

○下水道建設費 5億3,568万円

水質保全と生活環境の改善を実現するため、下水道施設の整備を進めます。

○下水道普及促進対策費 1,843万円

水洗化率の向上を図るため、下水道接続工事に対して助成を行います。

また、接続に関するアドバイスや事務手続きのサポートなども引き続き実施します。



○合併処理浄化槽普及促進事業 1,842万円

合併処理浄化槽の効果や必要性を周知するとともに合併処理浄化槽への転換費用の一部を助成し、合併処理浄化槽の普及・促進を図ります。

○職員人材育成研修事業 358万円

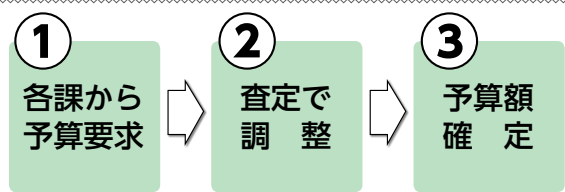
自治大学校等に職員を派遣するなど、計画的な人材育成のための研修を実施します。

(新)「笑顔うずまくまちに!」なるとワールドカフェ開催事業 16万円

若者を対象に、地域活性化をテーマに自由な雰囲気の中で意見交換を行うワールドカフェを開催し、若者のまちづくりに対する意識醸成と今後の鳴門市を担う人づくりを進めます。



予算はどのように編成されるの? ~予算編成の流れ~



①予算要求額

本市の全ての課から提出された予算要求額の総額です。この時点で20億1,513万8千円が不足していることが分かりました。

| 区分 | 総額(単位:千円) |
|-----------|-------------|
| 歳入予算額A | 21,056,884 |
| 歳出予算額B | 23,072,022 |
| 差引額 A - B | △ 2,015,138 |

②査定額

昨年12月上旬から今年1月下旬にかけて実施された第1次査定(財政課)~第3次査定(市長)を経た査定額です。結果として13億360万8千円を調整したことがわかります。

| 区分 | 総額(単位:千円) |
|-----------|-------------|
| 歳入査定額 a | △ 688,414 |
| 歳出査定額 b | △ 1,992,022 |
| 差引額 a - b | 1,303,608 |

③最終予算額

「①予算要求額」に「②査定額」を反映した後の予算額です。最終的に財源不足額は7億1,153万円となりました。この不足額は「市の貯金」にあたる基金からの繰入金で賄うこととしました。

| 区分 | 総額(単位:千円) |
|------------------------|------------|
| 歳入予算額 $\alpha = A + a$ | 20,368,470 |
| 歳出予算額 $\beta = B + b$ | 21,080,000 |
| 差引額 $\alpha - \beta$ | △ 711,530 |

※予算編成の過程の概要は、市公式ウェブサイトにも掲載しています。

○広報なると発行経費・ケーブルテレビ広報番組経費 1,891万円

読みやすく親しまれる広報紙づくりを行います。また、テレビ鳴門を活用し、映像と音声での行政情報やデータ放送を使った災害情報などを提供します。平成25年度からは広報番組の更新間隔を20日から

月2回にし、より充実した情報提供を行います。



(新) We Love なるとまちづくり活動応援補助金事業 103万円

地域課題の解決に向け、NPO法人やボランティア団体などが自ら企画実施する「まちづくり活動」を支援するために公募提案型補助金を創設します。
※詳細はP5を。



収入

| | |
|--------------------|---------|
| 給料 | 157万円 |
| ※市税、地方譲与税 | (160万円) |
| 親からの仕送り | 181万円 |
| ※国・県支出金、地方交付税など | (182万円) |
| 家業収入 | 13万円 |
| ※使用料・手数料、分担金・負担金など | (13万円) |
| 家賃収入 | 10万円 |
| ※財産収入、貸付金収入、諸収入など | (10万円) |
| 貯金の取り崩し | 14万円 |
| ※基金繰入金 | (14万円) |
| 借入金 | 47万円 |
| ※市債 | (68万円) |
| 合計 | 422万円 |
| | (447万円) |

支出

| | |
|--------------|---------|
| 食費 | 99万円 |
| ※人件費 | (101万円) |
| 介護・育児・医療費 | 102万円 |
| ※扶助費 | (98万円) |
| 生活費 | 63万円 |
| ※物件費、補助費など | (75万円) |
| 自宅の修理代 | 9万円 |
| ※維持補修費、災害復旧費 | (9万円) |
| 不動産の購入代 | 24万円 |
| ※普通建設事業費 | (37万円) |
| 子どもへの仕送り | 54万円 |
| ※他会計への繰出金など | (53万円) |
| 借入金の返済 | 69万円 |
| ※公債費 | (72万円) |
| 貯金 | 2万円 |
| ※積立金、貸付金 | (2万円) |
| 合計 | 422万円 |
| | (447万円) |

※平成25年度一般会計当初予算を5千分の1に換算して表記。
()内は平成24年度当初予算

家計簿で見る当初予算

本市の予算(210億8000万円)を家計に置き換えると、家計の総額は昨年度より25万円減少して422万円となりました。
まず収入ですが、給料は昨年並みで、親からの仕送りや借入金に頼らざるをえない状況であることが見て取れます。貯金の取り崩しは昨年度並みで、貯金の残高は57万円になります。
次に支出を見ると、食費を切り詰めて2万円減らしました。介護・育児・医療費(児童手当や生活保護費など)は増加傾向にあり家計を圧迫しています。一方、生活費は親戚への援助がなくなったこと(運輸事業会計の廃止)により減りました。



市議会第1回定例会
予算以外の主な案件

【人事案件】

▼平野副市長が再任

平成25年3月31日で任期満了を迎えた平野悦男副市長を引き続き副市長に選任することについて議会の同意を受けました。

■副市長 平野 悦男(板東・62歳)
昭和47年鳴門市役所入庁。総務部財政課長、環境衛生部クリーンセンター建設推進局長、建設部長などを歴任後、平成21年4月より現職。



▼教育委員会委員の任命

教育委員会委員に近藤 芳夫氏(榎木・64歳)が再任されました。

【条例制定・改正の主なもの】

▼鳴門市特別職の職員の給与及び旅費の支給に関する条例の一部改正等

市長、副市長、企業局長および教育長の給料、期末手当の減額措置(市長25%、副市長15%、企業局長10%、教育長10%)を平成25年度も継続するとともに、平成24年度末より退職手当額を引き下げる改正を行いました。

▼鳴門市税賦課徴収条例の一部改正

4月から県が地方独立行政法人として経営することとなる鳴門病院について、地域医療を支える公的病院としての役割を着実に果たしていけるよう、市税の課税免除措置を講じる改正を行いました。

▼鳴門市産業振興センター条例の制定

従前の地場産業振興センターの一部を鳴門市産業振興センターとして供用開始することに伴い、その設置および管理について必要な事項を定めました。

犬の飼い主の方へ

犬の登録と狂犬病予防注射の実施

注射だワン!



生後91日以上の犬は、犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射を受けることが狂犬病予防法で義務付けられています。本年度は下記のとおり実施しますので、最寄りの場所へお越しください。

■注射料金 1頭につき 3,000円

■新規登録 1頭につき 3,000円

◇領収書を発行します。料金を必ずご持参ください(釣銭のいらないようにご用意ください)。

◇犬同士のケンカや人への咬傷事故が起きないように、十分ご注意ください。

◇首輪は確実に装着し、咬傷を起こす恐れがある犬は口輪など適切な処理をお願いします。

登録している飼い犬に下記の変更などがあった場合は環境政策課までご連絡ください。

- ・飼い犬が死亡したとき
- ・犬の飼い主が変わったとき
- ・転居などで犬の所在地が変更になったとき
- ・長期間(半年以上)行方不明になっているとき

【問】環境政策課(クリーンセンター内) ☎683・7571

| | | | |
|-------|-----------|-------------|-------------|
| 鳴門・桑島 | 4月15日(月) | 鳴門西小前 | 9:50~10:20 |
| | | 高島渡船場前 | 10:25~10:50 |
| | | 鳴門中学校南側公園 | 11:00~11:30 |
| | | 土佐泊渡船場前 | 11:40~11:50 |
| | | 野集会所前 | 13:00~13:15 |
| | | 大毛集会所前 | 13:25~13:40 |
| | | 辻岩桑島公園前 | 14:05~14:25 |
| | | 中之組薬師神社前 | 14:35~14:55 |
| 北灘・黒崎 | 4月15日(月) | 折野停留所前 | 10:00~10:25 |
| | | 大浦漁協ふれあい広場 | 10:35~10:50 |
| | | 栗田なかよし公園 | 11:00~11:20 |
| | | 栗田葛城神社前 | 11:30~11:50 |
| | | 日出神社前 | 13:00~13:15 |
| | | 旧櫛木分園前 | 13:30~13:50 |
| | | 黒崎集会所前 | 14:05~14:20 |
| | | ダイキ黒崎店東側公園 | 14:30~14:50 |
| 瀬戸・黒崎 | 4月16日(火) | 島田分団前 | 10:00~10:10 |
| | | 北泊和久商店前 | 10:25~10:45 |
| | | 瀬戸連絡所前 | 10:55~11:15 |
| | | 明神集会所前 | 11:25~11:45 |
| | | 越浦集会所前 | 13:00~13:30 |
| | | マリン大王前 | 13:40~14:00 |
| 大津 | 4月16日(火) | セブン大津店南 | 9:50~10:20 |
| | | 徳長東停留所前 | 10:30~10:40 |
| | | 大津橋南詰東 | 10:50~11:10 |
| | | 矢倉真楽寺前 | 11:20~11:45 |
| | | 備前島荒神社前 | 13:00~13:10 |
| | | 段関消防分団前 | 13:20~13:35 |
| 堀江 | 4月17日(水) | 大幸集会所前 | 13:45~14:00 |
| | | 大津中央公民館 | 14:10~14:30 |
| | 4月17日(水) | 小森八坂神社前 | 10:00~10:20 |
| | | サンクス大谷店駐車場 | 10:30~10:50 |
| | | 姫田集会所前 | 11:00~11:20 |
| | | 大麻学校給食センター前 | 11:30~11:50 |
| 板東・堀江 | 4月17日(水) | 高畑八坂神社前 | 13:00~13:20 |
| | | 堀江北小学校正門前 | 13:30~14:00 |
| | 4月17日(水) | リューネの森集会所前 | 10:00~10:30 |
| | | 平草阿部氏宅前 | 10:40~11:00 |
| | | 板東連絡所前 | 11:10~11:35 |
| | | 萩原春日神社前 | 11:45~12:00 |
| | 津慈妙楽寺前 | 13:00~13:15 | |
| | 川崎小学校前 | 13:20~13:35 | |
| | 人権福祉センター前 | 13:45~14:00 | |

| | | | |
|--------------|--------------|-------------|-------------|
| 南浜・大津・川東・里浦 | 4月18日(木) | 旧鳴門市営バス車庫前 | 10:00~10:20 |
| | | 大津第一団地集会所 | 10:35~10:45 |
| | | 鳴南消防団詰所前 | 11:00~11:30 |
| | | 里浦公民館前 | 11:40~12:00 |
| | | 立岩集会所前 | 13:00~13:10 |
| | | J A里浦前 | 13:15~13:30 |
| | | 観音寺前 | 13:35~13:55 |
| | | 塩浜集会所 | 14:05~14:15 |
| 木津・木津野・南浜・斎田 | 4月18日(木) | 第一小学校校門前 | 9:50~10:10 |
| | | 金刀比羅神社前 | 10:20~10:35 |
| | | 天理教会前 | 10:45~11:00 |
| | | 南浜集会所前 | 11:10~11:25 |
| | | 南浜善徳寺前 | 11:35~11:50 |
| | | 撫養小学校東門前 | 13:00~13:15 |
| | | 斎田西福寺前 | 13:25~13:35 |
| | | 斎田汽車公園内 | 13:45~14:05 |
| 川東・桑島 | 4月19日(金) | 市民会館前 | 14:15~14:30 |
| | 4月19日(金) | 川東公民館 | 10:00~10:15 |
| | | 北浜老人いこいの家 | 10:25~10:35 |
| | | 岡崎渡船場前 | 10:45~11:00 |
| | | 岡崎集会所前 | 11:10~11:20 |
| | | 市杆島姫神社前 | 11:25~11:35 |
| 板東・堀江 | 4月19日(金) | 立岩恵比須神社前 | 11:45~11:55 |
| | | (立岩中央集会所前) | |
| | | 図書館北駐車場前 | 13:00~13:30 |
| | | 桑島公民館前 | 13:40~14:00 |
| | | 西之組光徳寺門前 | 14:10~14:30 |
| | | リベラル美容院横 | 10:00~10:20 |
| 予備日 | 5月19日(日) | 板東橋西(八坂神社東) | 10:30~11:00 |
| | | 共栄地神様の前 | 11:10~11:25 |
| | | 市場勧業寺前 | 11:35~11:50 |
| | | 馬詰集会所前 | 13:00~13:15 |
| | | 牛屋島集会所前 | 13:25~13:40 |
| | | 東馬詰諏訪神社前 | 13:45~14:00 |
| 予備日 | 5月19日(日) | 板東連絡所前 | 10:00~10:15 |
| | | 堀江北小学校前 | 10:25~10:45 |
| | | 大津中央公民館前 | 10:55~11:10 |
| | | 鳴門市営バス車庫前 | 11:20~11:35 |
| | | 里浦公民館前 | 11:45~12:00 |
| | | 大浦漁港ふれあい広場 | 10:00~10:15 |
| | 瀬戸連絡所前 | 10:30~10:45 | |
| | 高島渡船場前 | 11:00~11:30 | |
| | うずしおふれあい公園北側 | 11:40~12:00 | |

5月29日
水曜日は

鳴門市チャレンジデー2013 ～スポーツの力で日本を元気に！～



今回で4回目の参加となるチャレンジデー。前は神奈川県逗子市と対戦し勝利しました。今回は、本市と同じ4回目の参加となる埼玉県秩父市と初対戦します。

心身のリフレッシュや健康づくりの増進、スポーツを始めるきっかけづくりとしてチャレンジデーにご参加ください。

■ チャレンジデーとは

毎年5月の最終水曜日に人口規模がほぼ同じ自治体間で、午前0時から午後9時までの間に、市内で15分以上継続して何らかの運動やスポーツをした方の「参加率(%)」を競い合う住民総参加型のスポーツイベントです。

1983年にカナダで発祥し、その後、世界に広がった国際的なビッグスポーツイベントの1つです。対戦に敗れた場合は、相手の自治体の旗を庁舎のメインポールに1週間掲揚するユニークなルールとなっています。

■ 参加方法は

運動される(された)方の種目や人数を報告するだけです。種目は個人、団体でチャレンジデーを意識し、15分以上継続して身体を動かせば全てが対象となります。(※参加報告は1人1回のみ)報告方法や当日に開催する種目の一覧などは、広報なると5月号および市公式ウェブサイトでお知らせします。

問 市教育委員会体育振興室 ☎686・8804



■ 写真左：ノルディックウォーキング／写真上：キンボール



対戦相手の埼玉県秩父市
人口：67,686人
面積：577.69平方*。
(平成25年1月31日現在)

秩父市

埼玉県

市域の87%は森林で、秩父多摩甲斐国立公園他、自然公園に指定されている水と森林に恵まれた自然豊かな地方都市です。

第40回記念 鳴門クロスカントリー大会成績

2月24日、鳴門ウチノ海総合公園で鳴門クロスカントリー大会が行われ、健脚を競いました。主な結果は次のとおりです。(敬称略、丸囲みの数字は順位)

問 大会事務局 教育委員会体育振興室 ☎686・8804

【小学校男子3年生 1.5*₀】 ①松家 昂生(林崎小学校)

②小濱 大雅(板東小学校) ③守野 蒼土(阿南JAC)

【小学校女子3年生 1.5*₀】 ①白木 万葉(国府小学校)

②白木 万菜(国府小学校) ③池内 萌菜(鳴門西小学校)

【小学校男子4年生 1.5*₀】 ①張間 尋路(桑島小学校)

②米澤 真輝(昭和小学校) ③居村 宣孝(牟岐小学校)

【小学校女子4年生 1.5*₀】 ①山本 優奈(板東小学校)

②多田 妃菜(明神小学校) ③久米 杏奈(阿南JAC)

【小学校男子5年生 2.0*₀】 ①生田 琉海(阿南JAC)

②山田 翔馬(第一小学校) ③奥谷 登勝(板野郡陸協J.r)

【小学校女子5年生 2.0*₀】 ①山下 美里(撫養小学校)

②湯浅 詩音(阿南JAC) ③守野 優奈(阿南JAC)

【小学校男子6年生 2.0*₀】 ①安川 諒(第一小学校)

②谷口 和人(阿南JAC) ③玉川 樹(板東小学校)

【小学校女子6年生 2.0*₀】 ①加藤 菜千(富岡小学校)

②登 瑞季(阿南JAC) ③阿部 朱里(板東小学校)

【中学校男子 3.0*₀】 ①金森 博至(鳴門中学校)



②横瀬 春紀(第一中学校) ③西田 光佑(第一中学校)

【中学校女子 3.0*₀】 ①川口 優香(阿南JAC)

②守野 美祐(阿南JAC) ③青野 菜美(大麻中学校)

【高校・一般男子 6.0*₀】 ①山崎 優希(team N)

②西條 功一(富岡東高校) ③田中 康平(徳島科学技術高校)

【高校・一般女子 4.0*₀】 ①多田 朱里(鳴門高校)

②谷 珠祈(鳴門高校) ③高戸 きらり(富岡東高校)

【体力づくり男子 5.0*₀】 ①大木 健史(伊勢エビ食べ隊)

②木下 誠 ③笹川 雅之

【体力づくり女子 5.0*₀】 ①下向 菜穂(富岡東高校)

②中西 智子 ③佐藤 聡子

【体力づくり男子 10.0*₀】 ①米田 忠義(徳島AC)

②松本 泰卓(三好RC) ③小川 善男

【体力づくり女子 10.0*₀】 ①百歩 彩(四国大学)

②瀧花 美咲 ③長尾 和美

防災・災害対策への取り組み

桑島地区に避難路を整備

平成24年10月に徳島県が公表した「徳島県津波浸水想定」によると、市内平野部の大半の地域において津波による浸水被害が発生することが想定され、その被害は市の西端である大麻町松地区にまで達するものと見込まれており、高台などの避難場所や津波避難ビルの確保が喫緊の課題となっています。

この高台につながる7ルートの避難路について、手すりや階段、表示板などの設置工事を行いました。これらの避難路を地域住民に広く周知し、確認してもらうことなどを目的に、3月24日に桑島地区自主防災会などが主催する「桑島総合避難訓練」が開催されました。

センター副センター長 中野晋教授による津波避難に関する講演なども開かれ、地域住民など279人が参加しました。そのほか、平成24年度は川東、木津神、鳴門西、土佐泊地区においても、地域の自主防災会が主体となった避難路が整備されました。

災害が起こってからでは冷静な判断や行動をとることは難しくなります。事前に地域の避難訓練などに積極的に参加し、近くの高台などの避難場所や避難路について確認し、災害に備えましょう。



整備された避難路を使い高台へ登る地域住民ら

家具の転倒事故対策をお早めに

震災時の家具転倒事故などを防止するため、一定の条件を満たす世帯に対し、ご家庭の家具に転倒防止器具の設置を無料で行っています。ご希望の方は危機管理課へ電話でお申し込みください。

【対象となる世帯】

- 以下条件のいずれかを満たす世帯
- ① 65歳以上の方がいる世帯
- ② 要支援・要介護のいずれかの

認定を受けた方がいる世帯

③ 身体障害者手帳の交付を受けた方がいる世帯

④ 療育手帳の交付を受けている方がいる世帯

⑤ 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方がいる世帯

⑥ 未就学児（小学校入学前）がいる世帯

※過去に当事業を利用された世帯は対象外。



防災知恵袋「地震津波から命を守るために」

① まずは揺れから身を守る

南海地震の特徴は大きな揺れが長く続くことです。揺れでけがをすると迅速な避難ができません。事前に住宅の耐震化や家具の転倒防止を行いましょ。

② 揺れたら早く逃げる

津波から命を守るためには、迅速に逃げるのが最も大切です。離れている家族の安否確認や情報収集をしている間にも津波は進んできます。強く長い揺れを感じたら、すぐに避難を開始することが大切です。日頃から家族で話し合い、避難方法や安否確認のルールを作っておきましょう。

③ 率先避難がみんなを救う

状況を確認し、避難している人を見てから避難する人もいます。「津波が来るぞ!」と呼びかけながら避難する率先避難者が、多くの人の命を助けます。

④ 津波から避難する方法を考える

迅速に避難するためには、避難方法について家族や地域で考え、実際に避難訓練を行うことが必要です。津波への対処方法を家族や地域で共有すれば、短時間で避難することができるようになります。いざという時の力になります。

問

市役所危機管理課
☎684・1711

炊き出し用炊飯器を寄付

3月14日、徳島県エルピーガス協会鳴門支部から鳴門市の防災体制強化を目的とした、炊き出し用炊飯器2台の贈呈式が市

役所で行われました。この炊飯器は、市災害対策本部の大津支部（大津中央公民館）および板東支部（板東連絡所）にそれぞれ配備し、大規模災害が発生した場合の炊き出しはもちろん、地域の自主防災会や小学校などの防災訓練などの際にも、有効に活用することとしています。

ドイツの姉妹都市へ行ってみませんか

リューネブルク市訪問団員募集

ドイツの姉妹都市リューネブルク市に第20回目となる親善使節団を派遣します。今回は若い世代の国際感覚を育むことを目的とし、新たに青少年枠を設け募集します。



■市庁舎正面

■□ 青少年

【派遣人員】8人予定

【応募資格】①市内在住で派遣時において、中学2、3年生および高等学校1、2、3年生。

②心身共に健康で、団体行動・団体生活に適應できる方。

③事前・事後の研修(計5回程度を予定)に参加できる方。

※帰国後、研修レポートを提出していただきます。

【申込方法】4月30日(火)までに①所定の応募用紙(市内の中学・

高校、市役所文化交流推進課にあります)、②作文(応募理由やドイツで学んでみたいこと・交流してみたいこと)を下記申込先へ。※申し込みには保護者の承諾と学校長の推薦が必要。

【選考方法】日本語および簡単な英語の面接を行い、申込時に提出された①と②をもとに選考。応募者多数の場合は書類による一次選考を行います。結果は直接本人に通知。

【旅行費用】23万円(そのうち市より12万円を助成)。

| 月 日 | 予 定 |
|---------------|---|
| 8月21日(水) | 午前6時頃に市役所を出発し関西国際空港へ。ヘルシンキ経由でハンブルク着後、リューネブルク市へ。(ホームステイ) |
| 22日(木)~24日(土) | リューネブルク市にて学校訪問などの公式行事。(ホームステイ) |
| 25日(日) | 午前中にリューネブルク市を出発、ハンブルクからヘルシンキ経由で日本へ。(機内泊) |
| 26日(月) | 午前中に関西国際空港着、バスにて午後鳴門帰着。 |



■古き良さが残る美しい街並み

■□ 一 般

【派遣人員】15人以上

【応募資格】原則として、大学生以上の鳴門市民(市内在住・在勤・在学)で、海外旅行に耐えられる体力のある方。

【申込方法】4月30日(火)までに、住所・氏名(ふりがな)・性別・生年月日・職業・電話番号を記入し、はがきまたはファクスで下記申込先まで。

【旅行費用】46万8千円

(1室2人利用・全額個人負担)

※ロシアビザ取得費用(7,350円)

が別途必要。シングルルーム希望者は別途5万円が必要。なお、

募集人員に満たない場合は旅費が変更される場合があります。

【その他】リューネブルク市滞在のみの参加も可能(旅費27万7千円)。青少年と一緒に帰国します。

| 月 日 | 予 定 |
|---------------|---|
| 8月21日(水) | 午前6時頃に市役所を出発し関西国際空港へ。ヘルシンキ経由でハンブルク着後、リューネブルク市へ。 |
| 22日(木)~24日(土) | リューネブルク市にて公式行事。 |
| 25日(日) | 午前中にリューネブルク市を出発、ハンブルクから空路ロシア・モスクワへ。 |
| 26日(月) | モスクワ観光 |
| 27日(火) | 空路サンクトペテルブルクへ、到着後に市内観光。 |
| 28日(水) | サンクトペテルブルク観光 |
| 29日(木) | サンクトペテルブルク発、ヘルシンキ経由で日本へ。(機内泊) |
| 30日(金) | 午前中に関西国際空港着、バスにて午後鳴門帰着。 |

事前説明会 4月14日(日)

午前10時から市役所共済会館3階

大会議室で開催します。詳しくは

右記までお問い合わせください。

※上記金額には燃油サーチャージ・航空保険料・空港施設使用料などが含まれます。なお、燃油サーチャージが今後原油価格などの変動により加算されると、自己負担金が増えることがあります。

※パスポート取得経費や海外旅行保険料などは自己負担となります。

【問・申込先】〒772-8501 撫養町南浜字東浜170番地

市役所文化交流推進課 ☎684-1150/FAX683-0237

「環境保全型農業直接支払交付金」制度の申請者を募集

化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取り組みとセットで、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者を支援する「環境保全型農業直接支払交付金」制度の申請者を募集します。

【支援交付単価】10a当たり1,500円～4千円の見込み

【申し込み】申請書に必要事項を記入の上、7月1日(月)までに市役所農林水産課へご提出ください。

※申請書は同課で配布しています。

上記交付金と給付金の要件など、詳しくは市役所農林水産課(☎684・1744)までお問い合わせください。

青年就農給付金「経営開始型」平成25年度第一回募集

45歳未満で独立・自営就農する農業者に対し、年間150万円を給付する同制度の申請者を募集します。

給付を受けるためには給付要件を満たし、市役所農林水産課へ所定の「経営開始計画」を提出していただく必要があります。

【募集期間】4月15日(月)～6月14日(金)

【対象】平成21年4月以降に独立就農した方、平成26年1月31日までに独立就農を予定されている方。

※提出書類は同課および市内農協で配布しています。

合併処理浄化槽への転換を補助 【問・申込先】 市環境政策課 ☎683・7571

市では、家屋などの建て替えを伴わずに、既設の単独処理浄化槽や汲み取り槽を撤去して合併処理浄化槽を設置する場合に設置費の一部を補助しています。

平成25年度の受け付けは平成26年2月14日(金)までですが、申請は設置や撤去工事に着手する15日前までにする必要がありますので、ご注意ください。

【対象地域】市内全域(下水道の事業計画を定めた区域を除く)

【対象者】家屋などの建て替えを伴わずに、既設の「単独処理浄化槽」や「汲み取り槽」を撤去して10人槽以下の「合併処理浄化槽」を設置する市民、もしくは特定非営利活動促進法



第2条第2項に規定する市内の特定非営利活動法人。

【浄化槽を設置する建物の要件】

①専用住宅もしくは住居部分が建物面積の2分の1以上を占める併用住宅

②特定非営利活動法人がその活動の用に供するための事務所

【補助額】

■5人槽(住居部分の面積が130㎡以下の場合) [30万円以内]

■7人槽(住居部分の面積が130㎡を超える場合)

[37万5千円以内]

■10人槽(住居部分の面積に関わらず浴室と台所がそれぞれ2つ以上ある場合) [49万5千円以内]

※既設の「単独処理浄化槽」や「汲み取り槽」を全て撤去する場合は、それぞれ3万2千円を増額します。

生ごみの堆肥化・減量に努めましょう

電気式生ごみ処理機の購入補助

今まで補助を受けたことのない世帯と、前回補助受給日から5年以上を経過している世帯を対象に、購入金額の2分の1、上限20,000円を補助します。平成25年度の募集台数は40基(先着順)です。



処理機購入前に市クリーンセンター廃棄物対策課または市役所市民協働推進課にある申請用紙に、処理機の型番、購入予定金額、購入店(鳴門市内に限る)を記入し同課に申し込んでください(押印は朱肉を使う印鑑で)。

※申請前に処理機を購入すると補助を受けることができませんので、ご注意ください。

前回の受給年月日が不明な場合は、お気軽にお問い合わせください。

EMボカシの無料配布

家庭での生ごみ処理を推進し、ごみの減量を図るためにEMボカシ2キロの無料配布を行います。希望する世帯は廃棄物対策課または市民協働推進課まで申し込んでください。



コンポスのあっせん

コンポストは土の地面に設置し、生ごみと土を交互に入れて堆肥化させます。

希望世帯は自己負担金を添えて、廃棄物対策課または市民協働推進課に申し込んでください。自己負担金は次のとおり(1世帯につき1個)。



▶130㍓・190㍓の丸形 = 3,000円

▶200㍓の角形・230㍓の丸形 = 4,000円

☎ 市クリーンセンター廃棄物対策課

☎683・7573 / FAX683・7579

市役所市民協働推進課 ☎684・1140

■平成24年 なんと環境 スクール優良校(園)決定

3月8日、環境にやさしい優れた取り組みをした環境優良校(園)として、大麻中学校、林崎小学校、鳴門東小学校、明神幼稚園が表彰されました。

市教育委員会では平成21年1月から、子どもたちと教職員が一体となって環境にやさしい学校(園)づくりを進めようと「なんと環境スクール認定制度」を導入し、市内の全幼稚園・小学校・中学校の昨年1年間取り組んできた活動の中で、特に優れた取り組みを行った優良校(園)を選んでいきます。



■大麻中学校
ふれあい除草作業



■林崎小学校
水尾川の浄化活動



■鳴門東小学校
エコレンジャー活動



■明神幼稚園
グリーンセンターの見学

▶木造住宅の耐震化を支援します



■木造住宅耐震診断 226戸募集…①

【対象住宅】 次の全てを満たす市内の木造住宅
■昭和56年5月31日以前に着工された住宅 ■在来軸組工法または伝統工法により建築された住宅
■3階建て以下の住宅 ■現在居住または改修後

居住する予定の住宅 ■固定資産税および住民税の滞納がない方の所有する住宅

【申込期間】 4月1日(月)~12月27日(金)

【費用】 自己負担金1,500円(共同住宅は3千円)

■耐震改修工事費補助 13戸募集…②

【対象住宅】 次の全てを満たす市内の木造住宅
■現在居住している住宅 ■市の木造住宅耐震診断で評点が0.7未満と診断された住宅 ■固定資産税および住民税の滞納がない方の所有する住宅

造住宅耐震化促進技術委員会が承認した耐震改修工事 ■平成26年2月7日までに工事が完成(見込みを含む)する耐震改修工事

【対象となる工事】 ■評点が1.0以上となる耐震改修工事 ■耐震改修施工者等による工事 ■県木

【申込期間】 4月1日(月)~11月29日(金)

【補助額】 耐震改修工事に要する工事費の3分の2以内(上限60万円)

■簡易耐震リフォーム工事費補助 30戸募集…③

【対象住宅】 次の全てを満たす市内の木造住宅
■市が実施した耐震診断で評点が1.0未満の住宅 ■現在居住している住宅 ■過去に木造住宅耐震改修事業補助金などを受けていない住宅

場合は上記に加え、次の要件を全て満たす必要があります。

【対象となる工事】 工事費が20万円(税込み)以上であり、平成26年3月25日までに完了実績報告書が提出できる工事で次に該当するもの。

■県の「住まいの安全・安心なリフォーム支援事業」と同時に申請を行うこと

■市税の滞納のない方が所有する住宅であること

■鳴門市内に本店を有する建設業者など(一定条件を満たす個人業者でも可)が工事を施工するもの

▶耐震化工事

- 1 高さ1.5m以上の家具を全て固定(必須)
- 2 評点0.7未満を0.7以上とする耐震補強工事
- 3 評点0.7以上(1.0未満)の評点を向上させる耐震補強工事
- 4 耐震ベッド・シェルターを設置する工事など

※1を必ず実施した上で行う2~4のいずれかの工事が対象となります。ただし、申請時点ですでに工事契約または工事着手している場合は対象外となります。

▶リフォーム工事

省エネ工事、バリアフリー工事など。

【市上乗せ補助要件】 市の上乗せ補助金を受ける

【申込期間】 4月1日(月)~

【補助額】 最大50万円

▶県補助：補助対象工事費(税込み)の2分の1(上限40万円)

▶市補助：補助対象工事費(税込み)の4分の1(上限10万円)

先着順で受付し、定数に達し次第締め切ります。①は住宅の外観写真2枚と印鑑を持参、②および③については必要書類などを持参し下記へお申し込みください。(郵送不可)

対象者や必要書類など、詳しくは下記までお問い合わせください。

【問・申込先】市役所まちづくり課 ☎684・1164

■水道料金徴収等業務の委託会社が決定

検針や集金などの水道料金徴収等業務を昨年より引き続き「第一環境株式会社」が行います。なお、委託会社の従業員や検針員は、身分証明書を必ず携帯しております。不審な点があれば、身分証明書の提示を求め、市企業局水道事業課(☎685・3330)までお問い合わせください。



■うずしお鳴門PR応援鯛(隊)募集

鳴門の観光資源や特産品、文化・歴史などの魅力を全国に広くPRしていただく「うずしお鳴門PR応援鯛」を募集します。

【活動内容】 応援鯛には、名刺や観光パンフレットをお渡しします。いつでも、どこでも、だれにでも、鳴門の魅力をPRしてください。

【対象者】 市内在住、本市出身、居住経験または、ゆかりがある方。

【申し込み】 市役所本庁舎1階案内および観光振興課で配布している登録申込書に必要な事項を記入し、郵送またはファクスで市役所観光振興課(☎684・1453/FAX684・1339)まで。

※応援鯛に対しての報酬や旅費などの支給はありません。

■エコミックガーデニング鳴門ホームページを開設

各種機関の企業支援策を掲載するほか、会員登録していただいた事業所やがんばる経営者の紹介、会員の皆さんのニーズに応じた情報提供などを行っていきます。また、ホームページを基本とした会員同士の交流を図りながら会員の取引促進、受発注・技術提携・共同開発などを支援していく予定です。

事業所の皆さん、エコミックガーデニング鳴門へのご登録をお願いします。

□会員登録・エコミックガーデニングについてはホームページ(<http://www.eg-naruto.jp/>)から。また、フェイスブックも同時開設。フェイスブックから「エコミックガーデニング鳴門」で検索!

今後、広報なるとでも会員の皆さんの地域経済の活性化に向けた取り組みを紹介していきます。

☎ 市役所商工政策課 ☎684・1158

■鳴門市公式ツイッター運用開始

多くの人に市政情報や市が主催または共催しているイベント情報、災害時等における緊急情報などをお伝えするため、4月1日より、鳴門市公式ツイッターの運用を開始します。



アカウント名は「@naruto_city」です。

ツイッターのアカウント登録をされていない方でも、以下のアドレスから発信内容を閲覧できます。

[【http://twitter.com/naruto_city】](http://twitter.com/naruto_city)

☎ 市役所情報化推進室 ☎684・1128

なお、携帯電話からご覧になる場合は、右記QRコードをご利用ください。

※原則として、他アカウントのフォローや頂いたツイートに対して、個別の回答は行いませんので、あらかじめご了承ください。



Twitter(ツイッター)とは、さまざまな情報を140文字という短い内容で発信する、インターネットを活用した仕組みです。簡潔でタイムリーな情報を、気軽に閲覧することができます。

■国民年金保険料が決まりました

平成25年度(4月~26年3月分)の国民年金保険料が月額15,040円に決まりました。前納や口座振替制度(早割)があり、これらを利用すると保険料が割り引かれます。ぜひご利用ください。

【毎月納付】 15,040円 早割利用で▶ 14,990円

【6カ月前納】 89,510円 口座振替で▶ 89,210円

【1年前納】 177,280円 口座振替で▶ 176,700円

□付加年金をご存じですか?

国民年金基金に加入していない第1号被保険者は、定額の保険料を納付する際に、合わせて月額400円の付加保険料を納めると、老齢基礎年金を受給するときに上乗せの付加年金(年額200円×納付月数)を受け

取ることができます。

〈例〉10カ月納付していたら…

年額200×10=2,000円多く年金を受け取ることができます。

付加年金の手続きは、徳島北年金事務所や市役所市民課年金担当で受け付けています。

☎ 市役所市民課年金担当 ☎684・1138

□後納制度をご利用の方へ

後納保険料は年度ごとに加算額が定められており、25年3月までに作成した納付書は、25年4月以降使用できません。納付書の再作成は下記までお問い合わせください。

■専用ダイヤル ☎0570・011・050

■徳島北年金事務所 ☎655・0911

■国道28号沿道地区 (木津野・吉永)地区計画を決定

幹線道路沿道を生かした良好な環境を有する地区の形成を図るため、地区計画を決定しました。地区整備計画区域内では、地区計画に適合する建築物の開発や建築が可能となります。詳しくは市役所まちづくり課(☎684・1171)まで。

HP <http://www.city.naruto.tokushima.jp/contents/tokei/cityplan.html>

■鳴門地域地場産業振興センターが解散

「じばさん」の愛称で親しまれ、鳴門地域の地場産品の普及販売業務を行ってきた(財)鳴門地域地場産業振興センターが3月31日をもって解散しました。

建物の一部は市の分庁舎となり、1階喫茶コーナーを「多目的スペース」として改修します。また「販売コーナー」および2階貸会議室は従来どおりご利用いただけます。

☎ 市役所商工政策課 ☎684・1468

※販売・貸会議室に関することは、一般社団法人鳴門市うずしお観光協会(☎685・2826)まで。

■固定資産課税台帳閲覧・価格等縦覧帳簿縦覧

固定資産税が課税される前に、固定資産課税台帳の閲覧と価格等縦覧帳簿(土地・家屋の所在や面積、評価額など情報が記載された資料)の縦覧を行います。

【とき】 4月1日(月)～5月31日(金)、午前8時30分～午後5時15分(土・日曜・祝日を除く)

【ところ】 市役所税務課(本庁舎2階)

■閲覧・縦覧できる方

固定資産課税台帳

納税義務者、納税義務者から委任を受けた方、納税管理人、借地・借家人(ただし、借地・借家人は該当物件のみ)※借地・借家人が閲覧や証明書を請求する場合は、本人が確認できるもの(運転免許証など)と賃貸借契約書の提示が必要です。また、納税者から委任を受けた方は委任状が必要です。

土地・家屋価格等縦覧帳簿

鳴門市に固定資産税を納税している方(土地についてのみ納税している方は、土地価格等縦覧帳簿のみ、家屋についてのみ納税している方は家屋価格等縦覧帳簿のみの縦覧となります)

※閲覧・縦覧をするには、本人確認ができるもの(納税通知書、運転免許証など)が必要です。また、納税者から委任を受けた方は委任状が必要です。

■手数料

▼固定資産課税台帳＝閲覧期間中無料(期間外は350円が必要)※コピー希望の場合は1枚目100円、2枚目以降は1枚につき50円が必要。

▼土地・家屋価格等縦覧帳簿＝無料

■評価額に疑問があるときは

台帳に記載されている土地・家屋の評価額に疑問がある場合は、窓口の職員にお尋ねください。職員の説明を受けてなお評価額に不服がある場合は、固定資産評価審査委員会に審査を申し出ることができます。申出期間は、固定資産課税台帳に価格を登録したことが公示された日または納税通知書を受けた日の翌日から数えて60日までです。

■お知らせください

次のような場合は、税務課固定資産税担当までご連絡ください。●家屋を取り壊した場合●新築・増築した場合●未登記家屋(不動産登記をしていない家屋)を売買、相続するなど所有者が変わった場合●新たに所有地を住宅の敷地として使い始めた場合●新たに住宅の敷地をそれ以外の目的で使い始めた場合

☎ 市役所税務課固定資産税担当 ☎684・1131

平成25年度 鳴門市税等納期一覧表

市税や保険料は忘れず、納期内に納税しましょう。

| 納 期 | | 市・県民税 | 固定資産税 | 軽自動車税 | 国民健康保険料 介護保険料 | 後期高齢者 医療保険料 | 下水道 受益者負担金 |
|---------------|-------------|---------------------|---|--------|------------------|----------------|---------------|
| 平成 25 年 | 5月末 5月31日 | | 1期 | 全期(注1) | | | |
| | 6月末 7月1日 | 1期 | | | 1期 | | |
| | 7月末 7月31日 | | 2期 | | 2期 | | 1期 |
| | 8月末 9月2日 | 2期 | | | 3期 | 1期 | |
| | 9月末 9月30日 | | 3期 | | 4期 | 2期 | 2期 |
| | 10月末 10月31日 | 3期 | | | 5期 | 3期 | |
| | 11月末 12月2日 | | 4期 | | 6期 | 4期 | 3期 |
| | 12月25日 | | | | 7期 | 5期 | |
| 平成 26 年 | 1月末 1月31日 | 4期 | | | 8期 | 6期 | 4期 |
| | 2月末 2月28日 | | | | 9期 | 7期 | |
| | 3月末 3月31日 | | | | 10期 | 8期 | |
| 市民税(特別徴収) | | 平成25年6月～ 平成26年5月 | 各月の翌月の10日 ※納期特例2回(申請要)H25年12月10日、H26年6月10日 | | | | |
| 法人市民税 | | 全期 | 事業年度終了の日から2ヵ月 | | | | |

◎納付時期の公平を図るため、期限を過ぎると法律に基づいた延滞金を徴収します。

◎納期限が休日に当たるときは、次の金融機関の営業日(市役所の開庁日)を納期限とします。

(注1) 軽自動車車検用納税証明の有効期限は、平成26年5月30日までです。

生活(暮らし)

おゆづりします

◆電動ベット ◆コンポスト※以上無料◆電動味噌くり機※有料

【問】市消費者協会
☎686・3776

出張年金相談

年金記録、各種の年金に関する「社会保険労務士の無料相談(予約制)」を開催します。

【とき】4月18日(木)午前10時～午後3時 ※次回は5月16日(木)

【ところ】共済会館3階小会議室

【申し込み】徳島社会保険労務士会

☎0120・967951

【問】徳島北年金事務所 ☎655・0920

無料法務相談

【とき/ところ】4月30日(火)午後2時～4時 ※事前予約制

／市役所1階市民相談室・会議室

【内容】暮らしの法務相談全般

【問】四国市民法務サポート

森江 ☎090・9694・3031

吉田 ☎090・7971・7591

若者の就労相談会(無料・予約制)

働いておらず、職業訓練も学校も行ってない若者の働くことに関する相談に応じます。(家族からの相談も可)

【とき】4月15日(月)午後1時～5時
【ところ】市役所経済棟2階会議室
【問】とくしま地域若者サポートステーション ☎602・0553

憲法週間行事 無料法律相談

徳島弁護士会の弁護士が皆様のご相談に応じます。事前に電話でご予約ください。

【とき】5月9日(木)午前9時30分～午後3時30分(相談時間30分)

【ところ】徳島地方・家庭裁判所(徳島市徳島町一丁目5番地)

【定員】午前・午後各25人※先着順

【問・申し込み】平日午前9時から午後5時までの間に、徳島地方裁判所(☎603・0111)へ。

母子家庭等就業支援講習会

母子家庭等の就業を支援し、就業に役立つ知識技能の習得や資格を取得するための講習会を開催。

【対象者】母子家庭の母、父子家庭の父および寡婦であって、就業と自立に意欲のある方。

【科目】日商簿記3級、介護職員初任者研修、医療事務講習、パソコン講習など(それぞれ)

5～11月の間に開催)

【ところ】徳島県立総合福祉センター(徳島市中昭和町1-2)ほか

【受講料】無料※教材費は実費必要

【問・申し込み】所定の申込書に必要事項を記入し、印鑑を持参の上、本人が(公財)徳島県母子寡婦福祉連合会(☎654・7418)へ。

講座・教室・試験など

陸上競技教室

【とき】4月20日～平成26年3月8日の土曜日(全20回)

【ところ】鳴門・大塚スポーツパーク第2陸上競技場(雨天時はメーンスタッド南雨天練習場)

【応募資格】陸上競技に関心のある方(小学生・一般200人)

【会費】年額3千円(保険料・施設利用料含む)

【指導者】陸上競技協会会員など

【申し込み】申込書に必要事項を記入し、4月10日(水)までに〒772・0011 撫養町大桑島字岩浜8-12市教育委員会体育振興室(☎686・8804)へ。

鳴門市体操教室生募集

【とき/ところ】週2回(火・金曜日)／鳴門市体操場(天津町備前島)

【対象】4歳児～小学6年生

【内容】マット運動、跳び箱、鉄棒などを練習していただきます。楽しみながら柔軟体操や体力づくり、個性に応じた基礎的な技術の習得や運動能力の育成、団体行動を通しての精神力や社会性の育成を目的としたコース(幼児コースと健康コース)です。体験可能。

【問・申し込み】鳴門市体操教室 ☎685・4046

科目や日程、申込書など詳しくは同会までお問い合わせください。

インクカートリッジ回収箱が満杯に

平成24年11月から本庁舎に設置していた回収箱が満杯になり、リサイクル仕分け拠点に発送しました。今後も継続してリサイクルに取り組みますので、ご協力をお願いします。

【問】市クリーンセンター廃棄物対策課 ☎683・7573

■本庁舎以外の回収箱設置場所は以下のとおりです
グリーンセンター、図書館、各連絡所(里浦、鳴門、瀬戸、北灘、堀江、板東)、市立保育所(林崎、中央、瀬戸、みどり)
※ブラザー、キャノン、デル、エプソン、ヒューレット・パカードおよびレックスマーク各社の純正家庭用インクカートリッジのみ回収します。

無料相談 暮らしの相談お気軽に

| 相談名 | 日時 | 場所 | 問い合わせ |
|----------|------------------------------|----------------------|--------------------------------------|
| 行政相談 | 4月12日(金) 午後1時～4時 | 市役所本庁1階市民相談室 | 秘書広報課(☎684・1118) |
| 人権相談 | 4月19日(金) 午後1時30分～4時30分 | 本庁舎1階市民相談室 | 人権推進課(☎684・1148) (電話相談 ☎684・1548) |
| 成年後見制度相談 | 4月17日(水) 午後1時30分～3時30分(基本予約) | 市役所本庁1階会議室 | 長寿介護課(☎684・1175) |
| 女性相談 | 月～金曜 午前8時30分～午後5時 | 女性子ども支援センター | 女性子ども支援センター(☎684・1413) |
| 心配ごと相談 | 毎週金曜の午前9時～午後3時 | 老人福祉センター心配ごと相談所 | 市社会福祉協議会(☎685・7170) |
| 身体障害者相談 | 月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～正午 | 市身体障害者会館 | 身体障害者会館(☎686・4144) |
| NPO相談 | 月～金曜(祝日を除く) 午後1時～6時 | 老人福祉センター1階ボランティアセンター | 市民活動支援センター(☎685・7170) |
| 消費生活相談 | 月～金曜(祝日を除く) 午前9時30分～午後3時30分 | 消費生活センター | 消費生活センター(☎686・3776) |

■切り取って電話機の隣や玄関などに貼ってお使いください。

市民チャンネル番組ガイド

4月1日から放送期間を変更しています。放送チャンネル・時間はリビング鳴門の番組表をご覧ください。

テレビ広報なると

- ▶ 4月1日から 平成25年度当初予算重点項目
 - ▶ 4月16日から 市議会の紹介と第1回定例会の概要
- ### 鳴門ビデオボランティア制作番組
- ▶ 4月1日から 大日寺／杉原 勲(徳島市)
 - ▶ 4月16日から 高島を訪ねて／豊田 三郎(板東)

夜間の小児診療病院が変更

4月1日より、県立中央病院が「小児救急医療拠点病院」に指定され、夜間の小児診療病院が同病院となります。

(小児救急医療体制)

午後10時30分～翌日午前8時30分
 県立中央病院 ☎631・7151

医療とくしまで 検索

体力向上教室(参加無料)

高齢者の健康の維持・増進と運動習慣のきっかけづくり。

【日時】5月8日～7月31日の毎週水曜日

①午前9～10時／矢倉団地集会所(大津・撫養町木津地区の方)

②午前10時30分～11時30分／堀江公民館(大麻地区の方)

【対象者】要支援・要介護認定を受けていない市内在住の65歳以上の方

【内容】ダンベル・ラバーチューブなどを使った運動、体力測定

【講師】徳島大学 三浦 哉 准教授

【問・申し込み】4月末日までに、①に参加希望の方は地域包括支援センターひだまり(☎686・1139)

へ。②に参加希望の方は地域包括支援センターおおあさ(☎689・3738)へ。

ラテン語入門講座(要予約)

ウチノ海総合公園前のカフェ・ラ・パレット(☎683・6877)で開催、詳しくは同所まで。

【と き】4月13日(土)午後1時～

【講師】鳴門教育大学 清野 茂博 名誉教授

【受講料】無料(入場料400円と教材実費が必要)

募集

うずしお女性学級生募集

楽しく健康・文学・音楽・スポーツなどの生涯学習を学びませんか。

【と き】5月16日～平成26年2月までの毎月第3木曜日(8月休み)午後1時30分～3時30分

【と ころ】市婦人会館(旧鳴門地域場産業振興センター5階)

【対 象】市内在住の女性

【定 員】40人(先着順)

【受講料】無料(材料費は実費必要)

【問・申し込み】4月30日(火)までにはがきまたはEメールに住所、氏名、電話番号を記入して772・0011 撫養町大桑島字江岩浜8

12 市教育委員会生涯学習人権課「うずしお女性学級」係 ☎686・8807、Eメール: syougai-jiken@city.naruto.jp)へ。

絵本の読み聞かせボランティアグループ(ゆりかご)会員募集

市のブックスタート事業として、4カ月児健診時に赤ちゃんに絵本をプレゼントし、健診の合間に絵本の読み聞かせをしています。毎回参加できなくても結構ですので、お気軽にお問い合わせください。

【活動日】毎月第2木曜日 午後1時30分～3時

【と ころ】市老人福祉センター3階

【問】市役所子どもいきいき課 ☎684・1225

新池川浄化活動参加者募集

■EMダンゴ作り

【と き】4月21日(日) 午前9時30分～

【と ころ】し尿処理センター

草の美まつり

第一土曜日は市民課を開設

■4月6日(土)
 午前8時30分～午後0時30分

【取り扱い業務】戸籍謄抄本・除籍謄抄本交付、住民票の写しなど交付、印鑑登録証明書交付、印鑑登録業務
 ※住所の異動はできませんので、ご注意ください。

☎市役所市民課 ☎684・1135

※EMダンゴ5個プレゼント

■新池川周辺清掃奉仕

【と き】4月28日(日)午前9時～

【と ころ】鳴門警察署西側広場周辺

※軍手・ゴミ袋は配布します。

※4月6、7日に警察署西側広場で各日午前10時より、芝桜鑑賞会を開催します。

【問】新池川をきれいにする会 ☎090・3181・1402

催し

草の美まつり

【と き】4月29日(月・祝) 午前8時30分～午後3時

【と ころ】草の実学園・板東の丘内

【内 容】利用者の作品展、即売、協賛物品販売、福祉相談など

※駐車場は大麻比古神社西側駐車場(無料シャトルバスあり)。また、板東出張所からボランティアバスも運行。事前、当日のお手伝いをしただくボランティアも募集中。

【問】草の実学園 ☎689・1381

市営住宅の入居者募集 受付日：4月8日(月)・9日(火) 抽選日：4月12日(金)

| 一般住宅 | | | | | 優先住宅 | | | | |
|-------|---|---------------|-----|-----------|------|---|---------------|----|------------|
| 団地名 | 階 | 家賃(所得に応じて) | 構造 | 間取り | 団地名 | 階 | 家賃(所得に応じて) | 構造 | 間取り |
| 矢倉A | 3 | 9,600～14,300 | 4階建 | 3DK・40.2㎡ | 川崎第2 | 1 | 18,600～27,800 | 平屋 | 3LDK・79.4㎡ |
| 矢倉G | 1 | 6,900～10,300 | 4階建 | 2DK・30.7㎡ | | | | | |
| 桑島第2B | 5 | 16,300～24,300 | 5階建 | 3DK・56.6㎡ | | | | | |
| 明神第2 | 4 | 16,700～24,800 | 4階建 | 3DK・57.7㎡ | | | | | |
| 高島B | 4 | 26,400～39,300 | 4階建 | 3DK・66.0㎡ | | | | | |

※川崎第2団地は身体障がい者を含む世帯のみ申し込み可。当該住宅はバリアフリー化しているため、障がい程度が重度(身体障害者手帳1・2級を所持)の方が対象。
 ※受付および抽選時にいない場合は無効となります(時間厳守)。
 ■入居資格など詳しくは、市役所まちづくり課住宅担当(☎684・1162 / FAX684・1343)までお問い合わせください。

就学援助費申請は4月12日までに

経済的理由などで、児童・生徒の就学が困難な世帯に対して、小中学校の義務教育に必要な費用の一部を援助します。平成25年度就学援助を希望する方は、各学校にある申請書に必要書類を添えて4月12日(金)までに学校へ提出してください。

【問】各小中学校または市教育委員会学校教育課 ☎686・8802

4月の市文化会館駐車制限日程

- ◆1日(月) 9:00~22:00
- ◆6日(土) 9:00~22:00
- ◆7日(日) 9:00~22:00
- ◆10日(水) 9:00~22:00
- ◆20日(土) 9:00~17:00
- ◆28日(日) 9:00~17:00

※市文化会館を利用される方はご駐車ください。

催し

鳴門ウチノ海新鮮市

【と き】4月6日(土)

午前9時~正午

【と ころ】鳴門ウチノ海総合公園

【内 容】新鮮な地元農産物や海産物などの販売

【問】鳴門ウチノ海新鮮市実行委員会 ☎684・1152

委員会 ☎684・1152

明石海峡大橋 海上ウォーク

普段は通ることができない明石海峡大橋の管理用通路を、神戸・舞子から淡路島まで歩いて渡ります。

【と き】5月25日(土)・26日(日)

【募 集】小学4年生以上の方2400人(中学生以下は保護者同伴)

【参加費】2千円(中学生以下は千円)

【応募方法】4月14日(日)までに往復はがき(必着)または淡路島く

うみ協会ホームページ(<http://www.kuniumi.or.jp/>)にて。

※詳しくは、市役所案内設置の募集チラシをご覧ください。

【応募先】(財)淡路島くうみ協会 ☎0799・22・6000

徳島エンゲル楽団演奏会

大正時代の徳島エンゲル楽団が演奏した曲や大正ロマンの歌を中心に演奏。

【と き】4月20日(土)午後2時~3時30分(公開練習・午前11時~)

【と ころ】阿波大正浪漫バルトの庭

【入園料】演奏会(公開練習含む)来

場者は無料

【出 演】徳島エンゲル楽団&合唱団、徳島大学リーダークライス

【問】バルトの庭 ☎689・2163

文化

「なると市民文芸」発刊



市民の文芸誌「なると市民文芸」第42号が発刊されました。小説、随筆、現代詩、郷土史、漢詩、俳句、短歌、川柳など、市民の文芸作品680点が収められています。

俳句作品の中には、市内8小学校の児童によることも俳句245点も掲載。市立図書館や公民館に備えてありますので、ご覧ください。購入をご希望の方は市役所文化交流推進課において1冊千円で販売しています。

【問】市役所文化交流推進課 ☎684・1214

スポーツ

「四国ダービー」

徳島ヴォルティスVS愛媛FC

【と き】4月21日(日)

午後4時キックオフ



「市民文化講座」新規受講生募集

市内13カ所で20講座を開講している市民文化講座では、新規受講生を募集しています。4月から新たに、「季節の折り紙教室」など3講座も開講いたしますので、春から習い事を始めて文化に親しんでみませんか。

【講座の種類・問い合わせ先】

- 川柳鳴峡会：橋本(☎686・9727)
- 短歌講座：日下(☎686・1639)
- 郷土史研究会：事務局(☎685-0255)
- 民謡教室：濱田(☎686・4339)
- 大正琴入門：岡田(☎688・1012)
- 詩吟教室：中野(☎688・0558)
- 手編み教室：村沢(☎688・1877)
- 染色教室：藤澤(☎686・1340)
- トルペイント講座：富永(☎090・5145・0454)
- 墨絵教室：村澤(☎686・9623)
- 俳画教室：大西(☎090・3785・8478)
- きりえ教室：上田(☎686・5926)
- こどもお琴教室：事務局(☎090・2823・9564)
- 季節の折り紙・水彩色えんぴつ・子ども絵画教室：田中(☎080・6112・0885)



俳句(すだち句会・ももその句会・新女園俳句会・鳴門ホトトギス会)、その他お問い合わせは市役所文化交流推進課(☎684・1214)へ。

※開場は午後2時

【と ころ】鳴門・大塚スポーツパークポカリスエットスタジアム

【内 容】徳島ヴォルティスは、JFL時代から四国のライバルチームとして愛媛FCと対戦する試合を四国ダービーと称し、これまで激しい戦いを繰り広げてきました。この一戦は、チームの誇り

をかけた絶対に負けないゲーム。勝利チームには勝利の証として四国ダービー・ウィナーズ・フレッジが贈与されます。

【注意事項】缶・ビンの持ち込みはできませんので、あらかじめご了承ください。

【問】市役所観光振興課 ☎684・1157

BOAT RACE 鳴門

【ボートレース鳴門開催】

● 4月4日(木)～9日(火)GI 大渦大賞開設60周年記念 ● 12日(金)～15日(月)スプリングカップ ● 18日(木)～21日(日) 大型映像導入9周年記念 ● 25日(木)～29日(月・祝) 男女W優勝戦第43回デイリースポーツ杯

【場外発売】

● 4月12日(金)～15日(月)GI 大村[大村] ● 18日(木)～21日(日) GI びわこ[びわこ] ● 25日(木)～27日(土) GI MB三国[三国] ● 28日(日)・29日(月・祝) 尼崎[尼崎]

4月のグリーンセンター業務案内

27日(土)は三連休初日のため、午前8時30分～正午までごみ持込受付を行います。

29日(月)昭和の日はグリーンセンター休業日(ごみ収集・持込受付ともに休み)です。

【問】市クリーンセンター ☎683・7570

火葬施設使用料の改定と休業日案内

■市外居住者の火葬施設使用料が下記のとおり改定されました。※4月1日受付分から

| 区分 | | 旧使用料 | 新使用料 |
|-------|---------------|---------------|---------|
| 市外居住者 | 満13歳以上 | 1体につき 60,000円 | 80,000円 |
| | 満13歳未満(死産児含む) | 1体につき 30,000円 | 40,000円 |

※市内居住者については変更ありません。

■連休中(4月27日～5月6日)の休業日は、4月27日(土)、5月3日(金・祝)、4日(土・祝)です。

【問】市役所市民課 ☎684・1135、市火葬場 ☎686・3065

のびのびパスポートを個別配布

子どもたちの健全な育成を目的とし、市内在住の小中学生を対象に、教育施設などに無料で入場できる「のびのびパスポート」を発行しています。

鳴門、徳島市内の学校に通学する児童・生徒には、学校を通じて配付していますが、市内在住で他市町村の学校に通っている児童・生徒については、個別に配布しますので、ご希望の方は下記の2つの書類を持参し市役所企画課(☎684・1120)にお越しください。

- ①市内在住を確認できる書類(窓口にお越しの保護者の住民票、運転免許証、健康保険証のいずれか)
- ②お子様の通学先の学校が確認できる書類(入学許可書、学生証のいずれか)

鳴門病院の糖尿病教室

どなたでも参加できます



【ところ】 鳴門病院 3階大会議室

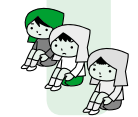
【とき/内容】 午後2時～3時30分

- ▶ 4月9日(火) / 糖尿病とは日常生活の注意 糖尿病食の基本
- ▶ 4月23日(火) / 糖尿病の検査・検尿と自己血糖測定 食品交換表の使い方
- ▶ 5月7日(火) / 運動療法、薬について 食品交換表の利用法
- ▶ 5月21日(火) / 糖尿病の合併症、インスリン注射 低血糖について、まとめと質疑応答
- ▶ 6月4日(火) / 糖尿病食試食会(午前11時～午後1時)

【費用】 同院にて糖尿病治療中の方・かかりつけ医で治療を受けている方(必ずかかりつけ医を通して申し込みを)は、健康保険適応となり負担割合に応じた料金が必要。それ以外の方は800円/月、試食会は千円。※試食会のみ事前の申し込みが必要。

【問・申込先】 鳴門病院 栄養科 ☎683・1854

図書館



図書館主催行事

消太くんと避難訓練をしよう

消太くん、利用者の方と一緒に避難訓練をし、災害時の避難経路を確認します。訓練後、消太くんと写真撮影もできます。

【とき】 4月23日(火)

午前10時30分～

【ところ】 前庭(雨天時は玄関と2階視聴覚室)

消防庁舎が新しくなったよ!

あつまれ!はたらく車 子どもたちの大好きなはたらく車に関する本の特集。特に消防車を中心に、消防の歴史の本も展示

【とき】 4月2日(火)～5月30日(木)

5月30日(木)

【ところ】 1階ロビー、子ども閲覧室

4月の休館日 ▼1日(月) ▼8日(月) ▼15日(月) ▼22日(月) ▼28日(日)

【館内整理日】 29日(月・祝)

▼30日(火・振休)

【問】市立図書館 ☎685・0255

5/FAX 686・6589

キョーエイ4階催し※入場無料

カンボジアに小学校を建設しよう

第3回アンコールワット・ボラン

ティア写真展とフリーマーケット

【とき】 4月3日(水)～10日(水)

【問】鈴木 ☎090・7577・0027

午前9時30分～午後6時

第4回鳴門水彩美学展

鳴門センター街水彩画教室の生徒が描いた静物や風景など

【とき】 4月13日(土)～18日(木)

午前9時30分～午後6時

【問】大道 ☎685・8887

岩朝哲男写真展「鳴門の昭和史&月光の鳴門」

主催者が撮影、秘蔵していた鳴門の懐かしく貴重な写真を展示。

【とき】 4月20日(土)～29日(月・祝)

午前9時30分～午後6時

【問】岩朝 ☎686・3371

「大谷焼の里」スプリングフェスタ

【とき】 4月27日(土)・28日(日) 午前9時～午後4時

【ところ】 大谷焼の里(6軒の各窯元・商工会館)

【内容】 全商品20%引きで販売・無料ロクロ体験(一部有料)・絵付け体験・作陶体験・スタンプラリー(6軒全てのスタンプを集めると抽選会)など

【問】大谷町商工会 ☎689・0204



定期予防接種のご案内



- 市内に住民登録されている対象年齢の方は、規定回数内の接種が無料です。予防接種を受ける場合は「母子健康手帳」と「予診票」が必要です。「予防接種と子どもの健康」をよく読んで、必要性や副反応について十分に理解、納得した上で受けましょう。
- 対象となる年齢は、出生の日から数えるため通常より1日早くなります。ぎりぎりになると接種できないこともあるので、余裕を持って受けてください。
- 確実に免疫をつくるためには決められた間隔で接種を受けることが大事です。この間隔から外れる場合は定期外の予防接種となり、予防接種による健康被害が生じた場合に救済される制度が異なりますのでご注意ください。
- 予防接種に保護者以外の方が同伴される場合は、委任状が必要となります。なお、満13歳以上の方の接種については保護者の同意があれば同伴の必要はありません。委任状は市公式ウェブサイトからダウンロードできるほか、健康づくり課でお渡ししています。
- 転入・紛失などで予診票がお手元にない方は、母子健康手帳を持って健康づくり課へ取りにお越しください。

県外の医療機関で予防接種を受けられる方へ

平成25年4月以降の定期予防接種に限り、接種費用の助成をします。ただし、事前に「予防接種依頼状」の交付申請が必要となりますので、詳細は健康づくり課までお問い合わせください。（事前に申請のない場合は、助成の対象とはなりません）

| ワクチン名 | 接種回数 | 平成25年度対象年齢 |
|--------------------|---|---|
| BCG | 1回 | 1歳未満(生後5か月から8か月未満が望ましい) |
| ヒブ | 1～4回 | 生後2か月～5歳未満 |
| 小児の肺炎球菌 | | |
| 不活化ポリオ | 1期初回…20日から56日の間隔で3回 | 生後3か月～7歳6か月未満 ※四種混合は、ポリオまたは三種混合の予防接種を1回も受けていない方が対象 |
| 三種混合 | 1期追加…6か月以上あけて1回 ※1年から1年半が望ましい | |
| 四種混合(不活化ポリオ+三種混合) | 1回 | 満11歳～13歳未満(※1) |
| 麻しん 風しん 混合 | 1期…1回 | 満1歳～2歳未満 |
| | 2期…1回 | 平成19年4月2日生まれ～平成20年4月1日生まれ |
| 日本脳炎 | 1期初回…6日から28日の間隔で2回 | 満3歳～7歳6か月未満 |
| | 1期追加…おおむね1年して1回 | |
| | 2期…1回 | 満9歳～13歳未満(※1) |
| | 平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの方については、20歳未満まで不足分の回数について接種できます(※2) | |
| ヒトパピローマウイルス(子宮頸がん) | 3回 | 中学1年生～高校1年生相当の女子 |

(※1)は13歳、(※2)は20歳の誕生日の前々日まで。

平成25年度 予防接種指定医療機関名簿

| 住所 | 医院・病院名 | 電話番号 | 予 防 接 種 名 | | | | | | | | | | | |
|------------------|----------------|----------|-----------|--------|------|------|------|----------|-----|-----|-----|-----|---------|-------|
| | | | BCG | 不活化ポリオ | 四種混合 | 三種混合 | 二種混合 | 麻しん風しん混合 | 麻しん | 風しん | 日 脳 | ヒ ブ | 小児用肺炎球菌 | 子宮頸がん |
| 撫養町 | 岩朝病院 | 685・8855 | | | | | | | | | ● | | | |
| | うがい医院 | 686・2307 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 勝良医院 | 686・1216 | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 兼松小児科 | 686・2606 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | かわの内科アレルギー科 | 683・1355 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 鳴門病院 | 683・0011 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 西條内科 | 686・1235 | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | だいたうレディースクリニック | 683・1588 | | | | | | | | | | | ● | |
| | 高田内科医院 | 684・0031 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | たきファミリークリニック | 683・1235 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 谷医院 | 686・3569 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 福田医院 | 686・2561 | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 浜中内科医院 | 677・5755 | | | | | | | | | | | ● | |
| 元木医院 | 685・8282 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | | |
| レディースクリニック兼松産婦人科 | 685・1103 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | | |
| 鳴門町 | えだがわ小児科 | 687・0930 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 岡崎内科循環器科 | 687・2720 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 鳴門山上病院 | 687・1234 | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| 瀬戸町 | 北田医院 | 683・7050 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 沢内科胃腸科 | 688・0611 | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 田口小児科クリニック | 683・1120 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| 大津町 | 橋本医院 | 685・5211 | | | | | | | | ● | ● | ● | ● | |
| | 原田内科 | 685・3351 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 森本内科循環器科 | 686・8181 | | | ● | ● | ● | ● | ● | | | | | |
| 大麻町 | 古林内科 | 689・3366 | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 斎藤医院 | 689・0151 | | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 中西医院 | 689・1508 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 原田医院 | 689・2108 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |
| | 板東診療所 | 689・1252 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | |

※予防接種を受けるには予約が必要な場合があります。必ず事前に希望する接種医療機関にお問い合わせください。
 ※徳島県内の広域化に登録している医療機関でも接種可能です。登録しているかどうかは直接、医療機関にお問い合わせください。

集団がん検診を受けましょう

【対象者】 以下の全てに該当される方

①鳴門市に住民登録されている方②平成26年3月31日を基準日として、以下の各検診の対象年齢に達している方③骨粗しょう症検診は、平成24年4月1日から平成25年3月31日の間に受診していない方

【対象年齢と料金】

| 検診種別 | 対象年齢 | 料金 |
|--------|----------|---------------|
| 胃がん検診 | 40歳以上 | 1,000円 |
| 肺がん検診 | 40歳以上 | レントゲン 300円 |
| | | レントゲン+喀痰 800円 |
| 大腸がん検診 | 40歳以上 | 500円 |
| 骨粗しょう症 | 30~70歳女性 | 600円 |

【集団がん検診日程】

| 実施日 | 受付時間 | 場 所 | 胃がん | 肺がん | 大腸がん | 骨粗しょう症 |
|-----------|-------------|---------------|--------|-----|------|--------|
| 5月14日(火) | 8:30~9:00 | 老人福祉センター | ●(100) | ● | ● | ● |
| | 13:30~14:00 | 鳴門公民館 | | ● | ● | ●注1 |
| | 15:00~15:30 | 鳴門東コミュニティセンター | | ● | ● | ●注2 |
| 5月21日(火) | 8:30~9:00 | 瀬戸公民館 | ●(50) | ● | ● | ● |
| 5月25日(土) | 8:30~9:00 | 老人福祉センター | ●(100) | ● | ● | ● |
| | 13:30~14:00 | 北灘公民館 | | ● | ● | ●注1 |
| 6月1日(土) | 8:30~9:00 | 堀江公民館 | ●(100) | ● | ● | ● |
| 6月7日(金) | 8:30~9:00 | 老人福祉センター | ●(50) | ● | ● | ● |
| | 13:30~14:00 | 大津中央公民館 | | ● | ● | ●注1 |
| 6月27日(木) | 8:30~9:00 | 萩原集会所 | ●(50) | ● | ● | ● |
| 7月5日(金) | 8:30~9:00 | 老人福祉センター | ●(100) | ● | ● | ● |
| | 13:30~14:00 | 里浦集会所 | | ● | ● | ●注1 |
| 11月12日(火) | 8:30~9:00 | 老人福祉センター | ●(100) | ● | ● | ● |
| 11月28日(木) | 8:30~9:00 | 老人福祉センター | ●(50) | ● | ● | ● |
| 12月5日(木) | 8:30~9:00 | 老人福祉センター | ●(50) | ● | ● | ● |
| 12月17日(火) | 8:30~9:00 | 老人福祉センター | ●(50) | ● | ● | ● |

※骨粗しょう症検診の受付時間は午前10時~10時30分。

ただし、注1の受け付けは午後2時~2時30分、注2は午後3時30分~4時。

【下記の①~④の条件に該当される方は無料です】

①70歳以上の方②65歳から69歳以下の障がい認定による後期高齢者医療受給者の方③生活保護世帯に属する方④市民税(当該年度)非課税世帯に属する方
※②③④に該当される方は申し込み時にお申し出ください。

【申し込み】 がん検診を受けるには、検診日の10日前までに、電話・ファクス・Eメールまたは市公式ウェブサイトからの電子申請のいずれかで必ずお申し込みください。検診日の1週間前に受診票を送ります。

※胃がん検診は、検診車の都合で表の()内人数までの受診(先着順)。

※大腸がん検診日は、容器の配布日となり、回収日については配布日に説明します。

お元気SUNROOMからのお知らせ

お元気SUNROOMでは、保健師や管理栄養士などの専門の職員が、健康や育児に関する悩み事相談をお受けしています。ささいな事でも一人で悩まず、お気軽にお越しください。

【場所/開所日時】市役所健康づくり課前/月~金曜日

休日当番医

- ◎受診は救急患者に限られ、往診はできません。
- ◎平日・土曜 午後6時~11時/日曜・祝日 午前9時~午後11時
- ◎午後11時からは、かかりつけ医などをご利用ください。
- ◎休日当番医は予告なく変更されていることがあります。休日夜間当番医の問い合わせはテレホンガイド(☎685-3322)へ。

| | 担当医院 | ところ | 科 目 | 電話番号 |
|------|--------------|-----|-----------|----------|
| 4月7日 | 佐藤整形外科 | 南 浜 | 整 ・ リハ | 685-6555 |
| 14日 | 鳴門山上病院 | 土佐泊 | 内・外・リハ | 687-1234 |
| 21日 | うがい医院 | 斎 田 | 内 ・ 外 | 686-2307 |
| 28日 | 中西医院 | 板 東 | 内・小・リハ | 689-1508 |
| 29日 | 小川病院 | 南 浜 | 内・糖尿・リハ | 686-2322 |
| 5月3日 | 古林内科 | 板 東 | 内・小・皮 | 689-3366 |
| 4日 | ペーパースタッフセンター | 南 浜 | 産 ・ 内 ・ 小 | 685-1103 |
| 5日 | 谷 医 院 | 斎 田 | 内 ・ 胃 ・ 外 | 686-3569 |
| 6日 | 高田内科医院 | 黒 崎 | 内 ・ 小 | 684-0031 |

(祝・祭日を除く)午前9時~午後5時

【内 容】身長・体重・血圧・体脂肪・骨密度測定、保健師による健康・育児相談、管理栄養士による栄養・離乳食相談(皆さんの相談に一層対応できるよう、今後、各種教室や相談日[幼児の肥満予防教室、栄養相談、生活習慣病相談、マタニティ相談]を開設します。)

※4月より、毎月第1土曜日の開所は中止します。



お元気SUNROOM マタニティの日 4月22日(月)

妊娠後期の妊婦さんとその家族が対象です。初産婦さんには個別通知をしています。詳しくは健康づくり課までお問い合わせください。

4月乳幼児健診の日程表 (老人福祉センター 3F)

| 検診名 | 実施日 | 対象児 | 受付時間 |
|----------|----------|--|-------------|
| 3歳児健診 | 4月12日(金) | 平成21年10月生まれ | 12:30~13:00 |
| 1歳6か月児健診 | 4月18日(木) | 平成23年10月生まれ | 12:30~13:00 |
| 9か月児健診 | 4月11日(木) | 平成24年6月生まれ | 12:20~12:40 |
| 4か月児健診 | | 平成24年11月生まれ | 13:10~13:30 |
| 股関節脱臼検診 | 4月19日(金) | 平成24年11月生まれ 平成24年12月1日~15日生まれ 平成25年2月生まれ | 12:40~13:00 |

お問い合わせ

市役所健康づくり課
〒772-8501
撫養町南浜字東浜170

母子保健担当 : ☎684-1446
成人保健担当 : ☎684-1137
FAX 684-1336

予防接種担当 : ☎684-1206
栄養指導担当 : ☎684-1232
E-mail: kenkozukuri@city.naruto.lg.jp

特区

制度を活用した 6次産業化の推進

魅力ある地域産業の創出に向けて

「鳴門うずしお果実酒・リキュール特区」

市では品目ごとのブランド推進事業に加え、「農漁業6次産業化推進事業」による、生産者の経営安定と地場産品の付加価値の向上を推進しています。

6次産業とは、農漁業者などが生産だけでなく、加工・流通・販売にも主体的に参画することにより、農漁業者自身が得る新たな付加価値の創造とビジネスの拡大・活性化を目指す取り組みのことです。

この取り組みを進めていくための新たな「政策」として、「果実酒・リキュール」の製造の規制を緩和する「鳴門うずしお果実酒・リキュール特区計画」を作成し、内閣総理大臣へ認定申請を行いました。

特区申請のねらい

「食」は、まちの魅力度を高める大きな要素です。地元で採れた果実を使用した果実酒などの最低製造数量基準を緩和し、製造販売や提供できる環境を整えることで、新たな商品の開発を

支援します。

この申請により、鳴門ブランドの強化や人の交流拡大、魅力とにぎわいあふれるまちを目指して、地域経済の活性化を総合的に図ってまいります。

果実14品目を活用

市内では、梨、すだち、はつさく、桃、梅などの多種多様な果実が生産されています。

このため、現在生産されている果実14品目を活用した果実酒などの製造に取り組むことができる計画内容としています。

■6次産業化とは？

農業などの第1次産業に付加価値を付けた新たな産業を示す言葉。

1次(生産)×2次(加工)×3次(流通・販売)=6次化といわれています。

■構造改革特区制度(特区)とは？

経済活動や地方公共団体の事業を妨げている国の規制を、地域を限定して改革することによって構造改革を進め、地域を活性化させることを目的とする制度です。



梨



梅

～ 特区認可で変わること ～

- 小規模製造者 → 最低製造数量基準の引き下げ
 - ・果実酒(ワインなど)6,000 L → 2,000 L
 - ・リキュール(梅酒など)6,000 L → 1,000 L
- 生産者 → 最低製造数量基準を適用しない



基準が緩和され、酒類生産に参加しやすくなります。

■農商工連携の促進・・・小規模でも果実酒などの製造販売が出来るようにすることにより、生産者と製造者が連携できるチャンスが増えます。

■農業の6次産業化の促進・・・生産者が取り組む農家民宿などで、製造免許を申請した場合、自家製の果実酒の提供がしやすくなることから、新たな付加価値や生産者の取り組みの選択肢が生まれます。

注意

●誰でも自由に果実酒・リキュールを作れるわけではありません。

●果実酒・リキュールを製造するには許可が必要です。

▶製造する場合は、必ず所轄の税務署長に酒類の製造免許を申請し、許可を受けることが必要です。



市内で8年ぶり プロ野球オープン戦開催

3月5日、8年ぶりの市内での開催となるプロ野球オープン戦(阪神対中日)が開催されました。会場のオロナミンC球場には6,800人もの観客が詰め掛け、プロの真剣な迫力ある試合に球場が沸きました。試合は中日から出場した鳴門工高(現鳴門渦潮高)出身の谷選手が4打数3安打と大活躍しましたが、試合は13対5で阪神が勝利しました。

始球式には第二中学校の河野竜生君(写真右)が登板し、キャッチャーミットに快音を響かせスタンドから大きな声援が送られました。



■スタンドからの大きな声援の中、2点二塁打を放つ谷選手

黄色い防災頭巾で対策を



3月12日、北灘西小学校で鳴門ボンタクラブから同小学校と北灘西幼稚園の児童、園児ら20人へ防災頭巾が贈られました。

「震災への備えを常に」との思いが込められたこの防災頭巾はクラブ会員らによる手作り。頭巾を受け取った子どもたちは「逃げるときに使いたい」と頭巾のかぶり方を教わっていました。

そのほか、同クラブは3月14日に市立図書館へも大活字本31冊を寄贈しています。

吉永小百合さん来鳴 舞台挨拶

なるとDeシネマ10周年を記念し、3月23日に市文化会館で「北のカナリアたち」上映会が開催されました。

吉永小百合さんの舞台挨拶が行われることもあり、会場は大入り満席。吉永さんを一目見ようと集まった観客らは、映画を鑑賞した後、吉永さんの言葉一つ一つに耳を傾けていました。



■吉永さんへ記念品を渡すなるとDeシネマ 榊代表

県勢25年ぶり 鳴門高校が宣誓

3月22日、第85回選抜高校野球が開幕し、鳴門高校が県勢25年ぶりとなる選手宣誓を行いました。

河野祐斗主将が「最後まで決してあきらめず、全力でプレーすることにより、東北をはじめ全国の困難と試練に立ち向かっている人たちに、大きな勇気と希望の花を咲かせることを、ここに誓います」と全国に感動を与えました。



(写真提供：共同通信社)

うずしおくんとうずひめちゃんの 鳴門ぶらり旅 vol.1

～身近なエコへの取り組み マイバッグ作り体験！～
グリーンセンター環境学習館で無料で体験できるマイバッグ作りに2人で挑戦しました。

好きな写真を持ち込んでシールにしてもらい、もらったバッグにアイロンで貼り付けたよ！これからはマイバッグでお買い物します。みんなもマイバッグを使おうね！(うずしおくん)
※事前にお申し込みが必要です。廃棄物対策課(☎683・7573)まで。



平成25年春の全国交通安全運動 ～子どもと高齢者の交通事故防止～

【期 間】4月6日(土)～15日(月)

4月10日(水)は全国一斉「交通事故死ゼロ」を目指す日

【重 点】

- 自転車の安全利用の推進
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶
- 夜間の交通事故防止

気を付けて！ 県内で交通死亡事故多発中

今年に入って徳島県内では交通死亡事故が多発しています。歩行者・自転車利用者の皆さんは十分な安全確認を行い、ドライバーの皆さんは気配りと思いやりのある運転を心がけましょう。

みんなで交通ルールやマナーを守り事故を未然に防ぎましょう。

市では『交通安全に関する出前講座』を行っています。市内の事業所や高齢者グループなど、少人数でもご利用いただけますので、お気軽に市民協働推進課までお問い合わせください。

■年別県内交通事故死者数 (単位：人)

| 平成21年 | 22年 | 23年 | 24年 | 25年 ※3月20日まで |
|-------|-----|-----|-----|-----------------|
| 48 | 44 | 49 | 32 | 12 |

今年に入り過去5年で最も多かった23年を上回るペースで死亡事故が起きています。



交通安全「人の波2000m」作戦

市内では交通安全キャンペーンの一環として、交通安全「人の波2000m」作戦が実施されます。

国道28号線の市役所前から木津野交差点までの約2kmにわたり、参加者が国道を通行するドライバーに対して、幟旗やプラカードを持って交通安全を呼びかけます。市民の皆さんもぜひご参加ください。

【と き】4月8日(月)午前7時30分～8時

【集合場所】市役所北玄関前
※当日雨天の場合は中止しますが、判断が難しい場合は午前6時30分以降に市民協働推進課へお問い合わせください。



問 市役所市民協働推進課 ☎684・1394

新入学応援セール実施中!!

学校規則を守った制服を販売しています。ご安心してご購入ください。



創業177年 山高学生服

鳴門市撫養町斎田字北浜36(鳴門駅西) ☎685-7007

フジグラン石井校
オープン
協賛キャンペーン!!
1時間 無料体験会
まずはお試しください!



■入会金 1,050円 ■授業料 1,785円～/1時間 ■月会費 1,050円/月 ■テキスト 実費

パソコン教室 わかる できる

鳴門校 鳴門市撫養町南浜字蛸子前東140 TEL 088-686-2678 休校日 日曜・祝日

教育訓練給付金制度のご案内

「厚生労働大臣指定講座」
受講でプロの免許を取得すると
講習料金 20%が戻ります。
(上限10万円まで)

講習終了後 ハローワークから講習料金

●各技能講習は、お持ちの資格、経験、免許等により受講対象とならない場合があります。●初めてご利用の方なら雇用保険の被保険者期間が通算1年以上で可。2回目以降は利用後、満3年以上の期間が必要です。

徳島県公安委員会指定 徳島労働局長登録講習機関
NARUTO DRIVERS SCHOOL 株式会社 鳴門自動車教習所
TEL.088-685-3242
鳴門市大津町矢倉字四ノ越52番地

アトリエバク 絵画展開催

期間：4月2日(火)～4月15日(月)
場所：鳴門山上病院 1階多目的ホール

四宮久子さんが主宰するアトリエ バクの素敵な作品が展示されます。皆様ぜひお越しください。



医療法人 久仁会 鳴門山上病院

徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂205-29
TEL.088-687-1234 FAX.088-687-1078
ホームページ: http://www.kyujinkai-mc.or.jp/

